

新たな「酪農及び肉用牛生産の近代化を図るための基本方針（骨子案）」、「家畜改良増殖目標（骨子案）」及び「鶏の改良増殖目標（骨子案）」に対する国民の皆様からの御意見について

1. 趣旨

「酪農及び肉用牛生産の近代化を図るための基本方針」（酪肉近基本方針）、「家畜改良増殖目標」及び「鶏の改良増殖目標」の検討に当たっては、透明で開かれたプロセスとする観点から、資料や議事録を公開するとともに、今後の審議会における議論に活用するため、平成27年2月27日～3月6日の間、酪肉近基本方針及び家畜改良増殖目標等についての御意見を募集しました。

2. 頂いた御意見の数

酪肉近基本方針：75件・47人（法人・団体含む）

家畜改良増殖目標等：145件・82人（法人・団体含む）

酪肉近基本方針の御意見の分野		件	家畜改良増殖目標等の御意見の分野		件
第1 酪農及び肉用牛生産の近代化に関する基本的な指針			全畜種		58
I 酪農及び肉用牛生産をめぐる近年の情勢の変化	10	乳用牛		22	
II 酪農・肉用牛生産の競争力の強化	22	肉用牛		14	
III 畜産物の安全確保、消費者の信頼確保、ニーズを踏まえた生産	10	豚		17	
第2 生乳の地域別の需要の長期見通し、生乳の地域別の生産数量の目標、牛肉の生産数量の目標並びに乳牛及び肉用牛の地域別の飼養頭数の目標			馬		6
第3 近代的な酪農経営及び肉用牛経営の基本的指標			めん羊		5
第4 集乳及び乳業の合理化並びに肉用牛及び牛肉の流通の合理化に関する基本的な事項			山羊		7
全体			鶏		16
					19

3. 酪肉近基本方針に対して頂いた主な御意見について

I 酪農及び肉用牛生産をめぐる近年の情勢の変化

- ・酪農専業地域における、畜産関連産業の位置づけの高まりを認識する必要

II 酪農・肉用牛生産の競争力の強化

- ・搾乳ロボット等の普及には設備業者も参画した畜産クラスターの構築が重要
- ・乳用雄牛や交雑種から肉専用肥育経営への急激な転換は困難である
- ・放牧の活用をより強力に推進する必要
- ・労務管理の必要性について

第2 生乳の地域別の需要の長期見通し等

- ・地域別の生産数量や飼養頭数の目標設定に当たっては、現状を踏まえた現実的な目標とするべき

全体

- ・助成・補助事業の一本化の必要性
- ・アニマルウェルフェアの取組の推進

なお、酪肉近基本方針への御意見75件中64件（42人・団体）がアニマルウェルフェアの観点からの意見

#### 4. 家畜改良増殖目標及び鶏の改良増殖目標に対して頂いた主な御意見について

##### (1) 全畜種共通

- ・ アニマルウエルフェアの取組の推進
- ・ 人工的な交配から自然交配への移行を推進

##### (2) 乳用牛

- ・ アニマルウエルフェアの取組の推進
- ・ 体型の大型化に伴う生産性効率の低下等を踏まえた改良を進めるべき
- ・ 放牧技術の普及の推進

##### (3) 肉用牛

- ・ アニマルウエルフェアの取組の推進
- ・ 「適度な脂肪交雑」を「赤身」とすべき

##### (4) 豚

- ・ アニマルウエルフェアの取組の推進
- ・ 豚の放牧を推進

##### (5) 馬・めん山羊

- ・ アニマルウエルフェアの取組の推進
- ・ 乗用馬や競馬馬だけでなく、林業（間伐材の切り出し作業）や農業（馬耕）分野での活用の促進

##### (6) 鶏

- ・ アニマルウエルフェアの取組の推進
- ・ 鶏の身体的な負担軽減を目標に盛り込むべき

なお、家畜改良増殖目標及び鶏の改良増殖目標への御意見 145 件中 109 件（63 人・2 団体）がアニマルウエルフェアの観点からの御意見。

## 酪肉近基本方針に対する国民の皆様からのご意見

No	性別	年代	都道府県	職業	ご意見の内容
1	男性	50代	広島県	大学教員	<p>第1 II 1.生産基盤強化のための取組</p> <p>搾乳ロボットなどの導入によって省力化をはかることは重要であると思います。しかし、このような高度な機械ではメンテナンスの経費がかなり必要となります。そこで、ロボットなどの設備の導入だけでなく、メンテナンス経費に対しても農家に対する補助が必要であると考えます。また、搾乳ロボットなどは24時間稼働するため、サービスを行う業者が農家の近郊に必要となります。そのため、メンテナンスやサービスを行う酪農設備業者の拡大や従業員の技能向上のための講習会なども、搾乳ロボットの普及には重要となると思います。このようなロボット設備のメンテナンスに関することも、例えば畜産クラスターに酪農設備業者も加わるなど、方針として示していただけると、搾乳ロボット普及の一助になるかと思えます。</p>
2	団体		北海道	地方公共団体	<p>第1 酪農及び肉用牛生産の近代化に関する基本的な指針</p> <p>I 酪農及び肉用牛生産をめぐる近年の情勢変化</p> <p>酪農専業地域においては、近年の人口減少に伴い、酪農・畜産とその関連産業の位置付けがますます高まってきていることを記述していただきたい。</p> <p>(考え方)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本道の酪農地帯に位置するB町では、生乳生産を中心に、これを加工する飲用乳工場や乳製品工場、農業機械工場、飼料・肥料工場などが立地するとともに、さらには、酪農に関連した運送業、卸売・小売業が営まれるなど、酪農従事者と直接的酪農関係従事者が大多数。</li> <li>○ 間接的酪農関係従事者も含め、B町の全産業従事者8,600人の73%の6,300人が酪農に関連のある仕事に従事しており、酪農生産基盤の維持・強化がそのまま地域社会の維持に直結。</li> <li>○ 特に近年は、地域の人口減少に伴い、酪農・畜産とその関連産業の位置付けがますます高まってきている。</li> </ul> <p>(酪農従事者と酪農関連従事者の割合 17年度：69%→22年度：73%)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ なお、本基本方針のIIの4の地域の活性化に対する伏線としても効果的と考える。</li> </ul> <p>第1 酪農及び肉用牛生産の近代化に関する基本的な指針</p> <p>I 酪農及び肉用牛生産をめぐる近年の情勢変化</p> <p>2. 消費者の需要の変化</p> <p>III 畜産物の安全確保、消費者の信頼確保、ニーズを踏まえた生産・供給の推進</p> <p>(2) 国内消費者のニーズ等を踏まえた生産・供給</p>

③ 消費者ニーズを踏まえた生産

消費者の牛肉需要について、国産赤身牛肉に対する関心や志向の高まりについても記述していただきたい。

(考え方)

- 近年の健康志向の高まりなどから、牛肉については国産赤身牛肉に対する関心や志向も高まっており、調査によると、66%の人は霜降り牛肉よりも赤身牛肉を好むとともに、25%の人は国産赤身牛肉を選択するといった結果もあるところ。
- こうしたことから、消費者の牛肉需要について、国産赤身牛肉に対する関心や志向の高まりについても記述していただきたい。

II 酪農・肉用牛生産の競争力の強化

1 生産基盤強化のための取組

(2) 乳用牛・肉用牛飼養頭数の減少への対応

② 計画的な乳用後継牛の確保と和子牛生産の拡大

乳用雄牛や交雑種から肉専用種への転換を推進することは重要ではあるものの、現実的に急激な転換は難しいことから、「乳用雄肥育経営や交雑種肥育経営については、コスト低減による経営改善を図りながら、需給動向に応じて肉専用種肥育経営への転換も推進する」としていただきたい。

(考え方)

- 国産赤身牛肉については、前述のとおり、現在もその関心や志向が高まっているとともに、今後とも一定程度の需要は期待できると考える。
- また、生産現場においても、乳用雄肥育経営や交雑種肥育経営の飼養戸数・頭数は減少するものの、今後ともその経営類型は存続すると考える。

第1 酪農及び肉用牛生産の近代化に関する基本的な指針

II 酪農・肉用牛生産の競争力の強化

3 家畜衛生対策及び畜産環境対策の充実・強化

(1) 家畜衛生対策

① 検疫・防疫による伝染病予防対策と危機管理体制の強化

「渡り鳥等」を削除して、「・・・、人や物を介した・・・」に修正していただきたい。

(考え方)

- 渡り鳥は、高病原性鳥インフルエンザの侵入リスクとなるが、口蹄疫の侵入リスクとしては、低いと考えられるため。

第1 酪農及び肉用牛生産の近代化に関する基本的な指針

II 酪農・肉用牛生産の競争力の強化

3. 家畜衛生対策、畜産環境対策の充実・強化

				<p>(1) 家畜衛生対策 ③ 産業動物獣医師等の確保・育成</p> <p>「・・・民間の獣医師・・・」を「・・・民間、団体の獣医師・・・」に修正していただきたい。</p> <p>「・・・子育てによる離職者・・・」を「・・・子育てを機に離職する者・・・」に修正していただきたい。</p> <p>(考え方) ○ 民間の獣医師と同程度に共済組合等の農業団体の獣医師もいるため。 ○ 子育ては理由ではなく、きっかけであるため。</p>
				<p>第1 酪農及び肉用牛生産の近代化に関する基本的な指針 Ⅲ 畜産物の安全確保、消費者の信頼確保、ニーズを踏まえた生産 (1) 安全な畜産物の供給と消費者の信頼を確保するための取組 ③ 動物用医薬品に係る安全確保</p> <p>「・・・、安全を確保しつつ、効果の・・・」を「・・・、安全性が確保された効果の・・・」に修正いただきたい。</p> <p>(考え方) ○ 安全性を確保したものでなければ、供給されるべきではないため。</p>
				<p>第2 生乳及び牛肉の需要の長期見通しに即した生乳の地域別の需要の長期見通し、生乳の地域別の生産数量の目標、牛肉の生産数量の目標並びに乳牛及び肉用牛の地域別の飼養頭数の目標</p> <p>地域別の生産数量や飼養頭数の目標設定に当たっては、関係者共通の目標となり得るよう、現状を踏まえた現実的な目標としていただきたい。</p> <p>(考え方) ○ 本道の生乳生産量は、この10年間、380万トン程度で停滞しており、400万トンが関係者の一致した悲願となっている。 ○ また、現状の生産構造から考えて、400万トンが当面の現実的な目標と考える。 ○ なお、目標を達成した場合には、速やかに上方修正したいと考える。</p>
3	法人	法人	東京都	<p>その他</p> <p>今後、10年間を見通した指針としては、全般的に放牧のもつ意義・重要性についての認識が不十分であり、今後、中山間地域に置いて、広大な未利用資源としての山林原野、野草地、耕作放棄地等を活用した放牧を普及・推進していくための対策等について、言及することが極めて重要である。</p> <p>Ⅱ-1- (1) 担い手の育成と労働負担の軽減-②放牧活用の推進 「(背景・課題等)について」 ・休眠農地や耕作放棄地等が増加する中で、加工型畜産から放牧によるこれら未利用資源を活用しての粗放</p>

					<p>的な土地利用型畜産へのゆるやかな転換は、日本農業、特に中山間地域農業の維持・振興にとってきわめて重要な課題である。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「生活と仕事の調和（ワークライフバランス）」が強調されているが、それ以上に従来型の畜産や農山村が直面している家畜福祉や景観の維持、鳥獣害被害防止等に対して高い効果を有していることを明示・強調すべきである。</li> </ul> <p>「(対応・取組) について」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既に林間放牧、山地酪農、水田放牧等の取組が部分的でありながら長年にわたって展開されてきており、多くのノウハウや知見が蓄積されてきており、放牧を普及・一般化していく条件は整っている。</li> <li>・「放牧畜産拠点整備事業（仮称）」の実施により、第一段階として国の「特区制度」等を活用して放牧畜産拠点を形成し、そのうえで本格的な放牧畜産の事業展開をはかっていくことを、提言する。</li> </ul> <p>Ⅱ-1-（3）国産飼料生産基盤の確立-②放牧活用の推進</p> <p>「(背景・課題等) について」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・林地、里山、野草地等の山林原野、耕作放棄地、河川敷等の未利用の土地の面積は広大で、自給可能な草地資源としての位置づけが可能であり、放牧による飼料自給化によって食料自給率・自給力向上をはかっていくための重要なポイントとなる。</li> </ul> <p>「(対応・取組) について」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「牧柵等の条件整備」もさることながら、まずは笹・野草などで育成・肥育可能なアンガス等の放牧適正品種の導入をはかっていくことが必要であり、併行して最近の国民の健康志向・赤身肉志向の増大に対応したあらたな格付け制度の創出を検討すべきである。</li> </ul>
4	男性	50代	北海道	会社員	<p>第1酪農及び肉用牛生産の近代化に関する基本方針</p> <p>2) 酪農肉用牛生産の競争力の強化</p> <p>1生産基盤強化の取組</p> <p>(2) 乳用牛・肉用牛飼養頭数の減少への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生産構造の転換などによる規模拡大</li> </ul> <p>「離農に伴う・・・の経営の飼養頭数の増加を推進・・・」とあります。</p> <p>規模拡大のボトルネックとして、施設投資、増頭費用が話題となっており、機械化による労働力不足の補完については、様々な施策がとられておりますが、現場レベルでは、現在の労働力を基本とした生産体系を想定しての取組が主体となっております。</p> <p>しかしながら、家族労働及び雇用労働の活用と経営の永続性を確保するためには、労働条件の整備が不可欠です。</p> <p>農業などの第1次産業の現場では、労務管理面からの条件整備が遅れており、経営主のみならず従業員も含め労務管理の重要性が認識されておられません。</p> <p>このような中で、永続的な酪農畜産経営を展開するためには、機械化や設備投資に加えて、労務管理を適切に実行できる会社化などの生産システムの提案が重要ではないでしょうか。</p> <p>この章で生産システムのソフト面として、労務管理や会社化に触れることにより、2の(2)にも繋がるのではないのでしょうか</p>

					<p>○ 計画的な乳用後継牛の確保と和子牛生産の拡大</p> <p>乳用種や交雑書経営から肉専用習肥育経営への転換とありますが、乳用雄子牛の生産は皆無にはならないと思いますので、「・・・肉専用種肥育への転換を推進することが・・・」ではなく「・・・肉専用種肥育への転換を推進することも・・・」ではないでしょうか</p> <p>なお、このような転換を進めるためには肥育経営の財務体質の強化（資金滞留の長期化による資金繰り対応）が不可欠ですので申し添えます。</p> <p>(3) 国産粗飼料生産基盤の確立</p> <p>○ 飼料用米などの・・・</p> <p>飼料用米については、WCS生産の拡大は機械施設の増強に加え、稲作部門の労働力確保がボトルネックとなります。</p> <p>また、稲作部門からの飼料用米の安定供給が不可欠であり、主食用米生産のみに限定した場合の稲作部門の水利費負担を低減する上でも飼料用米の安定生産が水利費コスト低減には不可欠な場面もありますので、稲作部門での安定供給を強く求める必要があるのではないのでしょうか</p> <p>2 畜産経営の収益力の強化</p> <p>(2) 経営の持続的発展のための経営能力と・・・</p> <p>酪農生産は資本（農地、牛、施設）・資金・労働力の3つの要素で成り立っております。経営能力の中には労務管理のマネジメントが不可欠であり、1で意見を申し上げたとおり、経営規模の大型化に即した、いわゆる経営管理に加えて、労務管理の重要性を記述すべきと考えます。</p>
5	男性	30代	長崎県	その他	<p>助成・補助事業の一本化</p> <p>現在、畜産を対象に多岐に亘る助成・補助事業が設定されています。</p> <p>しかし、この事業を利用している農家は一部であり平等であるとは言えません。</p> <p>また、事業が多岐に亘るため、遂行に費やす県・市町村・JA・専門農協等の事務労力・人件費は膨大なものがあります。</p> <p>そこで農家の生産物価格に対して、直接上乘せする事が出来れば人件費の削減かつ平等に配分する事が出来るのではないのでしょうか。農家はそれを求めているように思います。</p>
6	女性	60代	広島県	主婦	<p>日本は動物の福祉が世界からみて遅れています。牛が活着している間は放牧をさせ、殺すときも、角を切るときも常に痛みを伴わないようにしてください。搾乳のし過ぎで乳房が爛れたり、人間のエゴで残酷なことはやめてほしい。利潤追求ばかりではそのうち人間につけが回ってきます。血の通わない工業的畜産はやめてください。</p> <p>牛は生き物です。</p>
7	法人	法人	東京都	その他	第1 酪農及び肉用牛生産の近代化に関する基本的な指針

## 1) 酪農及び肉用牛生産をめぐる近年の情勢の変化について

■次の文章に【】内を追加したほうがよいと考えます。

「消費者の需要の多様化や【アニマルウェルフェアへの関心の高まり、】国際環境の変化等により、今後の発展に向けた好機も生じている。」

OIE、FAOなどの国際機関、各国がアニマルウェルフェアに取り組んでおり、アニマルウェルフェアが畜産物の価値のひとつになりつつあります。

日本でもアニマルウェルフェア商品の潜在的な需要はあります。私どもが2014年に行った消費者調査では「スーパーやコンビニで、動物福祉に配慮された畜産物（放牧飼育された肉、卵、牛乳等）を選択できるようになったほうが良い」という問いに13.8%の人が「そう思う」、54.3%の人が「ややそう思う」と答えています。「アニマルウェルフェア商品」の需要の拡大の可能性は大きいと思います。

アンケート詳細

<http://www.hopeforanimals.org/animalwelfare/00/id=340>

## 2. 消費者の需要の変化

■次の一文に【】内を追加・変更したほうが良いと思います。

人口減少等により国内需要は減少が見込まれる中、消費者ニーズは、【動物がより自然な状態で飼育されている、畜産場の衛生管理がしっかりしているなどの】安全・安心【な畜産物】への関心や健康志向等により多様化している。牛乳・乳製品では、チーズ、発酵乳等の需要が増加し、牛肉では、脂肪交雑の多い霜降り牛肉だけでなく、【赤身】の牛肉への関心も高まっている。」

消費者の考える安心・安全は、衛生管理にとどまるものではなく、飼育環境にも及びます。私どもが2014年に行った消費者調査では「より自然な状態で育った動物の肉、卵、牛乳のほうが安全性が高いと思うか」という問いに26.9%の人が「そう思う」、53.3%の人が「ややそう思う」と回答しています。より具体的な表現に変更したほうがよいと考えます。

また「適度な脂肪交雑」という表現が用いられていますが、わかりにくく、一般的ではないため、「赤身」という言葉に置き換えたほうが、消費者ニーズが脂肪交雑から離れているということが的確に伝わります。

「消費者の志向がいわゆるサシから赤身へと移っていることが挙げられる。長らく低迷した景気動向に伴う消費者の経済性志向や、健康志向の高まり、さらには、今や65歳以上の人口が4人に1人の割合に達するほど進行している高齢化などにより、脂肪分の少ない赤身肉への需要が増加しているものとみられる。」「さらに高齢化が進行していく中で、赤身肉への需要はますます増えていくことが予想される」（2015年3月の月報「畜産の情報」より）

（生産基盤の強化、畜産物の安全確保の項についても同様の意見）

（家畜改良増殖目標にも同様の意見5件）



■3. 国際環境の変化 に、課題としてアニマルウェルフェアへの対応を記載したほうがよいと考えます。OIE、FAOなどの国際機関、各国がアニマルウェルフェアに取り組み法的枠組みを作っている中、日本はアニマルウェルフェアへの対応に残念ながら遅れをとってしまっています。国際化が進む中、他国と足並みをそろえることは喫緊の課題だと思います。

現在、日本政府と欧州連合（EU）間で経済連携協定（EPA）交渉が進められていますが、EUはこれまで各国との貿易協定に動物福祉の基準導入を働きかけており（※）、日本との貿易協定にも動物福祉が求められる可能性もあります。

※自由貿易協定としては2002年にチリとの間で初めて動物福祉が盛り込んだのを皮切りに、その後2004年にカナダ、2010年には韓国、中米（コスタリカ、エルサルバドル、グアテマラ、ホンジュラス、パナマ、ニカラグア）コロンビアおよびペルーへと拡大した。

その他にタイおよびベトナムとの協力連携協定にも動物福祉が含まれており、ニュージーランド（2007年）およびオーストラリア（2008年）とは動物福祉に関する協力フォーラムを設置している。（同様の意見3件）

#### 第1 酪農及び肉用牛生産の近代化に関する基本的な指針

##### 2) 酪農・肉用牛生産の競争力の強化

##### 1. 生産基盤強化のための取組

■新規就農者は、アニマルウェルフェアにかかわる技術・知識の習得が必要であること、および、新規就農者を育成する側の地域の関係機関や国や地方自治体などもアニマルウェルフェアにかかわる技術・知識に熟知していることが必要であることも記載したほうがよいと考えます。国際的な動きをかんがみても、遅れがちな日本のアニマルウェルフェアの基盤を整えることは喫緊の課題であると考えます。

現在の畜産場では、牛に与える必要のない痛みが、慣例的におこなわれてしまっています。たとえば牛の角の切断ですが、生後1週間に薬品で除角すれば痛みも少ないといわれていますが実際には日本の牛のほとんどが生後数ヶ月以上で角を切断されています。また、切断後焼きゴテで止血するところもあります。切断された箇所には焼きゴテを当てられるのは相当な苦痛がともない、本来このような処置をする必要はありません。「とくに気をつけることは、止血に焼きゴテを使用しないことです。牛に無用の苦痛を与え、化膿の原因にもなります。止血はティッシュペーパーを四つおりにして傷口に貼り付けるだけで十分です。出欠が多くても大丈夫。必ず血は自然に止まります」（現代農業2013年5月号より引用）

また牛の角の切断に変わる処置として、全農畜産サービス株式会社は「牛の角カバー」を販売しています。この角カバーは3個セットで2500円程度と高価なものではありません。飼育者への怪我を防ぐだけでなく、角の切断の必要もなく、角の成長も抑えられます。しかし2008年に発売されてからいまだ普及にいたっていない状況にあります。こういった情報も収集し畜産関係者で共有していくべきだと考えます。

■乳牛の子宮機能を研究するなど、牛の生産性を高めるための研究で侵襲的な実験が行われる可能性がある

ため、「優良な乳用後継牛の確保を推進」においては動物愛護管理法41条の「(動物を科学上の利用に供する場合の方法、事後措置等)」の遵守を明記すべきであると考えます。

■需給環境の変化に応じた家畜改良の推進の(対応・取組)の中の【】の部分を削除したほうがよいと考えます。

「乳用牛については、一頭当たり【乳量の向上と】供用 期間の延長による生涯生産性を高める観点から、泌乳能力と体型 をバランス良く改良する。」

「肉用牛については、生産コストの低減や多様な消費者ニーズへの対応の観点から、早期に十分な体重に達し、【現状と同程度の脂肪交雑が入り】繁殖性等にも優れる種畜の作出や選抜・利用を推進する。」

乳量の高さは骨粗しょう症、第四胃変位などの病気につながり、子牛の生産性にも影響します。「世界的な傾向として、20年以上前から乳量の増加とともに繁殖成績が低下している。このことから乳量の増加が繁殖成績に大きく影響していることは明らかであり、遺伝改良による乳量の増加に栄養摂取が追いついていない可能性が示唆された。」(日本獣医師会雑誌 2013年10月号) この問題をクリアするために、泌乳持続性が高い牛の改良を進め病気のリスクを減らそうと日本は研究を進めていますが、研究がはじめられて5年たった今も結果が出ていないという状況です。肉牛の年間乳量が1000kg程度であることに比較すると、日本の乳牛の平均乳量は8100kg。中には10000kgを超えるスーパーカウもいるという状況です。これ以上牛の生理機能の限界を超えた改良を続けても得るものはないと考えます。

#### 第1 酪農及び肉用牛生産の近代化に関する基本的な指針

##### 2) 酪農・肉用牛生産の競争力の強化

##### 1. 生産基盤強化のための取組

■「家畜の快適性に配慮した飼養管理の推進」に「去勢や断角などの痛みを伴う処置をする際には動物に対する苦痛やストレスを最小限にするよう施術する。これらの処置はできるだけ若いうちに実施するか、獣医師の監督や助言に基づいて鎮静または麻酔下で実施すべきである」という一文を加えたほうがよいと思います。日本では畜産動物に外科処置をする際、ほとんどの場合痛みを最小限にする配慮が行われていないからです。

2012年に採択されたOIEコード「アニマルウェルフェアと肉用牛生産方式」には、「牛には、生産効率、動物の健康と快適性、人間の安全性の理由から、痛みを伴う可能性のある処置が日常的に行われている。これらの処置は、動物に対する苦痛やストレスを最小限にするよう施術する必要がある。これらの処置は、できるだけ若いうちに実施するか、獣医師の監督や助言に基づいて鎮静または麻酔下で実施すべきである。」と書かれています。また日本の「アニマルウェルフェアの考え方に対応した肉用牛の飼養管理指針にも「除角によるストレスが少ないと言われている焼きごてでの実施が可能な生後2ヶ月以内に実施することが推奨される。また、子牛市場からの導入後に除角を行う場合は、可能な限り苦痛を生じさせない方法により行うこととする。」と書かれていますがいずれも守られていません。実態は、乳牛も肉牛も、2ヶ月以上で除角するのが一般的であり(肉牛の場合は3ヶ月以上での断角が88.4%—2009年畜産技術協会調査)農家自身の手で施術し、痛みを抑える処置が施されることはほとんどありません。(同様の意見3件)

(家畜改良増殖目標にも同様の意見5件)

- 第1 酪農及び肉用牛生産の近代化に関する基本的な指針  
2) 酪農・肉用牛生産の競争力の強化  
2. 畜産経営の収益力の強化

■「生産物の付加価値の向上」の(対応・取組)にアニマルウェルフェア食品を消費者等に訴求し、ブランド化することも盛り込んだほうがよいと考えます。

EUは家畜福祉商品ブランドとしてWelfare Quality (WQ) 研究開発2004年から2009年まで実施しており、現在EUの食品企業はヨーロッパだけでなく世界市場に開拓を進めています。アニマルウェルフェア商品が世界的進展を進める中、日本の対応は生産・流通・商品化すべてにおいて遅れています。(同様の意見3件)

- 第1 酪農及び肉用牛生産の近代化に関する基本的な指針  
2) 酪農・肉用牛生産の競争力の強化  
3. 家畜衛生対策、畜産環境対策の充実・強化

■「(2) 畜産環境対策」に抗生物質の削減を盛り込むべきだと考えます。

世界保健機関(WHO)は、ヒト医療における薬剤耐性菌問題の原因が食用動物に抗菌性物質を使用することにあるとの観点から薬剤耐性菌が動物と人との間でどの程度分布し、広がっているかという状況を把握するためのモニタリング(耐性菌の動向調査と情報収集)の重要性を指摘しています。日本でも1999年から全国的な薬剤耐性調査が開始しており、2009年の「薬剤耐性菌についてのQ&A(農林水産省)」には『抗菌性物質を使う場合、獣医師の診断や検査結果などの根拠に基づいて「有効な薬剤」の使用を「最小限」に抑えていく、「慎重使用」に心がけていくことが大切となります。』と書かれています。

2014年、欧州連合(EU)は「昨年より抗菌剤が15パーセント減少した」と発表。イギリスの動物用医薬品総局は畜産動物単位当たりの抗生剤の使用量が4ミリグラムの低下したことを報告。オランダでは人2007と比較して2013年は抗生物質使用量が50から60パーセントの減少したと報告しています。世界各国が畜産における抗生物質の削減に取り組んでいることを考えると、この基本指針にも対策を強化すべき問題として明記すべきだと思います。

■現代の工場型の畜産から環境負荷の少ない自然循環型の持続可能な畜産業への転換を図る、ということを追加するべきだと思います。

畜産環境問題は、排泄物や臭気のみではありません。2006年にFAOは地球陸地面積の42%を占める(家畜用飼料を生産するために使用されている土地も含む)畜産業が環境破壊の主要原因となっていると報告しています。穀物生産で使われるエネルギーと比較すると畜産業で使われるエネルギーは膨大であり、2009年のアメリカワールドウォッチ研究所は、畜産業からの二酸化炭素排出量は少なくとも年間326億トンで、世界の年間排出量の51%に上るとしています。世界中の穀物の34%は畜産動物や養殖魚の飼料に使われ(2012

年度)、反芻動物から出るメタンの除去方法を各国が研究を行なわねばならぬほど地球上の畜産動物の数は増えており、水資源にも悪影響を与えています。家畜の飼料栽培に使われる灌漑農業は水不足の大きな原因であり、また牛肉生産に必要とされる水消費量は米生産に必要とされる水消費量の20倍にもなります。2006年、国連環境計画（UNEP）国際地球水アセスメント（GIWA）は、2030年までに17億増える人口を養う水を確保するためには、天水に頼る作物栽培を増やすとともに食肉消費も減らさねばならない、と発表しています。

畜産業から出される排泄物や抗生物質、飼料用作物生産に使われる肥料・農薬は水質汚染やサンゴ礁の富栄養化・劣化など諸問題の原因となっています（FAO2006年報告）。

大規模畜産から自然循環型の畜産に移行するという事はすなわち、飼育頭数の縮小を意味しますが、畜産振興、畜産の近代化に反することではないと思います。新しい畜産のあり方を検討すべき時期にきていると考えます。

■「危機管理体制の強化」と関連して、「管理者は、地震、火災等の緊急事態に際して採るべき措置に関する畜産動物救護計画をあらかじめ作成する」ことを追加すべきと考えます。

2011年の東日本大震災では多くの畜産動物が取り残され、惨たらしい死を遂げました。再び同じ惨事をおこさないために、あらかじめ行政機関と畜産農家が連携し、救護計画を立てておく必要があります。2012年の動物愛護管理法の改正時の附帯決議の第十に、「被災動物への対応については、東日本大震災の経験を踏まえて、動物愛護管理推進計画に加えて地域防災計画にも明記するよう都道府県に働きかけること。また、牛や豚等の産業動物についても、災害時においてもできるだけ生存の機会を与えるよう尽力し、止むを得ない場合を除いては殺処分を行わないよう努めること。」とされています。また、「アニマルウェルフェアの考え方に対応した家畜の飼養管理指針」にも「各農場においては、危機管理マニュアル等を作成し、これについて管理者及び飼養者が習熟することが推奨される。」と書かれています。私たちと同じように感受性があり苦しむことができる畜産動物が、残酷で緩慢な死を迎えなければならないことを避けるために、事前に安楽殺の方法も含めた計画を立てておくことが必要だと考えます。（同様の意見3件）

#### 第1 酪農及び肉用牛生産の近代化に関する基本的な指針

##### 2) 酪農・肉用牛生産の競争力の強化

##### 5. 畜産経営の安定のための措置

■アニマルウェルフェア対応のための金融上の措置の必要性を追加するべきだと考えます。

EUでは高い基準の動物福祉を実現することを契約する農場経営者には、それに生じる追加コストと減少した所得を補う制度があります。アニマルウェルフェアの普及には、このような制度が必要だと考えます。私も2014年に行った消費者調査では「国に、畜産動物の飼育環境の改善にもっと積極的に取り組んでほしいと思うか」という問いに19%の人が「そう思う」、59.5%の人が「ややそう思う」と答えており、国としてアニマルウェルフェアに取り組むことが求められています

アンケート詳細

<http://www.hopeforanimals.org/animalwelfare/00/id=340>（同様の意見3件）

### 第1 酪農及び肉用牛生産の近代化に関する基本的な指針

#### 3) 畜産物の安全確保、消費者の信頼確保、ニーズを踏まえた生産・供給の推進

■輸出拡大を図り国際競争力を高める上で、アニマルウェルフェアへの対応が欠かせないことを明記すべきだと考えます。

OIE、FAOなどの国際機関、各国がアニマルウェルフェアに取り組んでいる中、日本はアニマルウェルフェアへの対応が遅れています。OIEはWTOの準拠機関であり、OIEが作成した動物福祉規約は貿易に対して大きな影響力を持ちます。輸出拡大を目指すならば、アニマルウェルフェアへの取り組みは必須であると思います。

■「(4) 畜産や畜産物に対する国民の理解の醸成、食育等の推進」において、アニマルウェルフェアの情報発信の必要性も盛り込むべきだと考えます。

私どもが2014年に行った消費者調査では「学校、地域、家庭等における教育活動、広報活動などを通じて、畜産動物の福祉の普及啓発をおこなってほしいと思うか」という問いに17.1%の人が「そう思う」55.6%の人が「ややそう思う」と答えています。また「自分が購入する畜産物（肉、卵、牛乳等）が、どのような環境で飼育されたものか知りたいか」という問いには15.6%の人が「そう思う」、53.8%の人が「ややそう思う」と答えています。生産と消費の現場の乖離により、消費者は畜産動物がどのように飼育されているのかを知りたくても知る機会が少ない状況です。そのことが日本におけるアニマルウェルフェア普及を妨げている要因のひとつであると考えます。

アンケート詳細

<http://www.hopeforanimals.org/animalwelfare/00/id=340>

■「(4) 畜産や畜産物に対する国民の理解の醸成、食育等の推進」の中の「特に、学校給食については、牛乳の飲用習慣の定着化だけでなく」「牛乳の飲用習慣の定着化や」「学校給食への安定的な牛乳等の供給を推進する」という学校給食の牛乳の定着化を肯定する文章は、削除したほうがよいと思います。牛乳摂取が体に及ぼす影響や、米と牛乳という食べ合わせの問題から、学校給食で牛乳が出されることの是非については意見の分かれているところです。去年は学校給食で牛乳を廃止した自治体もあります。消費者のニーズや知識はかつてとは変化してきており、それらを反映していない方針であると言えます。牛乳については肯定的な意見だけでなく、否定的な意見も数多くあることから、結論の出ていない問題を国の基本指針の中で肯定的に記すべきではないと思います。（同様の意見3件）

### 第3 近代的な酪農経営及び肉用牛経営の基本的指標

■飼養方法として「つなぎ飼い」と記されている部分は一律に「牛房群飼」に書き換えたほうがよいと思います。つなぎ飼いは牛のアニマルウェルフェアを著しく阻害します。私どもが2014年に行った消費者調査では「日本の乳牛の多くが放牧されておらず、方向転換できない長さの綱でつながれたまま、多くの時間をすごしていることをどう思うか」という問いに23.7%の人が「やめてほしい」62.9%の人が「改善策があればやめてほしい」と答えています。放牧が不可能な立地であっても、牛房群飼は可能です。

アンケート詳細

<http://www.hopeforanimals.org/animalwelfare/00/id=340>（同様の意見3件）

					<p>第4 集乳及び乳業の合理化並びに肉用牛及び牛肉の流通の合理化に関する基本的な事項</p> <p>■食肉処理においては HACCP導入の促進だけでなく、アニマルウェルフェア導入も促進するよう明記すべきだと考えます。</p> <p>日本では、OIEの動物福祉に関する陸生衛生動物規約の「と殺」の下記の部分が守られていない状況です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・と殺場についてすぐにと殺されない哺乳類は、常に飲水できる必要がある</li> <li>・12時間以上と殺されない動物には餌が与えられなければならない</li> </ul> <p>この規約ができたのは2005年ですが、それから現在にいたるまで、このコードに違反した状況が続いています。</p> <p>以下に日本のと畜場における牛と豚の飲水状況を記します。</p> <p>【2011年の食肉衛生検査所の調査】</p> <p>牛：と畜場の50.4%で飲水できない  豚：と畜場の86.4%で飲水できない  ※牛と豚の半分は前日搬入・翌日と殺</p> <p>また、と畜場への私どもの聞き取り調査では「水を与えると肉質が落ちる」ために、と殺場に到着後も水を与えないというところも珍しくありませんでした。しかしそのような考えは迷信にすぎません。帯広畜産大学の調査で、給水が枝肉の食肉格付けに影響することはまったくなかったそうです（ALIVE2015冬号参照）</p> <p>アニマルウェルフェアを著しく阻害する、このような不合理で国際基準に反する状況は国を挙げて改善に取り組む必要があると思います。（同様の意見3件）</p>
8	男性	40代	千葉県	その他	<p>全体的にざっと見た感じですが、畜産動物の福祉に関わる項目がまったく含まれていないようですね</p> <p>経済的な事項に重点が置かれているようですが</p> <p>近代化、経済重視の名目のもと、動物の犠牲が見過ごされたり、苦痛を助長するような事態はあってほしくないと思います</p> <p>また「近代化」には畜産動物の福祉の問題への対応も、含まれるものと考えます</p> <p>動物福祉に関する新たな知見、現在わかっている動物福祉に関する問題</p> <p>それに対する対応策などを含めることも、近代化の一環であると考えます</p>
9	女性	60代	神奈川県	主婦	<p>第4 集乳及び乳業の合理化並びに肉用牛及び牛肉の流通の合理化に関する基本的な事項</p> <p>牛乳のパックの絵から乳牛は自由に放牧されて搾乳されていると思っていましたが、計画的に妊娠させられて身動きできないようなところにいれられて搾乳機につながれているとわかりました。しかも生まれた子とはすぐ離され子供は人工ミルクと聞きます。搾乳量を増やすように改良された牛は歩けなくなったりする子もいるとか。人間の為に同じ感情のある動物に対して現状を知ってショックでした。牛の子の為のミルクが人間にも良いのでしょうか？最近牛乳を買う回数が減りました。</p> <p>乳牛を始め肉用牛さんにも感情がある動物です。なるべく苦痛を与えないような酪農・肉用牛生産をしてい</p>

					ただけますようお願い致します。 漠然とした意見で申し訳ございませんでした。
10	女性	30代	東京都	主婦	<p>現在の家畜とされている動物たちは、ほぼ虐待状態にあります。死ぬまで繋がればなし。動かないように電気線が設置され、子供を産めばすぐに引き離されて子供はおっぱいすら飲めない。</p> <p>太陽を浴びたり、きれいな芝生を踏んだこともない。 ゆっくり寝たこともない。子供とスキンシップすらとれない。 食べさせられている餌だってろくなものではありません。 抗生物質やホルモン剤を投与されてるため、現在の人はアレルギーやガンにかかる人が増えています。</p> <p>最も欠けているのが、動物からの目線です。牛や豚や鶏など、この子たちの幸せが一生ない。 感謝などどこにもない。 産業動物などと位置付けず、命あるものとして扱っていないのが現状です。 本当は酪農自体、なくなってほしいです。私はあの子たちを殺して食べるなどできませんから。 どうしてもなくせないのなら、あの子たちの幸せを考えた生活を過ごせるようにしてください。 アニマルウェルフェアです。 厳しい基準を設け、それができない人は安易に酪農を始めてはなりません。 スーパーで安く売られているのはおかしい。 命あるものなんですから、高くても当たり前です。 世間の人の価値観を変えなければなりません。</p> <p>どうか、あの子たちの幸せを考えてください。</p>
11	女性	40代	東京都	その他	<p><b>第1 酪農及び肉用牛生産の近代化に関する基本的な指針</b></p> <p>近代化したいのならば、総ての農場において、動物福祉を取り入れて欲しいです。 海外では動物福祉（アニマルウェルフェア）に配慮した農家が増えています。 与える餌も、添加物や化学物質の入っていない良質の物を与えて欲しいです。コストを最優先してしまうのは止めて欲しい。国産牛は、高くても買います。 そして野菜農家のように、何処の何方が生産した牛肉なのか、肉売り場に写真付きで表示して欲しいです。</p> <p>国の方も、各農家を抜き打ちでチェックしに行っていて欲しいです。 動物福祉に配慮も無く、不衛生な農家は厳しく注意してペナルティを課してください。 そうすれば安心して買えます。</p> <p><b>第2 牛肉の生産数量の目標並びに乳牛及び肉用牛の地域別の飼養頭数の目標</b></p> <p>多過ぎます。 現在、特に乳牛に関して、一個の農家が飼養するには余りにも頭数が多過ぎます。 近所に乳牛を飼養してる農家があるのですが、そこはいつも牛たちが狭い木枠の中に閉じ込められ、繋がれ</p>

					<p>っぱなしで、まったく自由がありません。 可哀想です。 動物福祉に配慮するよう、そういう農家には国から働きかけてください。 ああいう飼養の仕方では、牛のストレスは相当だと思います。 牛のストレスだらけの牛乳なんて、飲みたくないです。 牛乳にも、生産者の写真と説明書きを貼って欲しいです。 作った側の人間に、もっと責任を負わせてください。 誰が作ったものか分からないものを飲んだり食べたりするのは不安過ぎます。</p>
1 2	女性	20代	千葉県	主婦	<p>動物の視点で物事を考えてほしいと思います。</p> <p>福祉をもっと大事にし、動物たちの苦しみの軽減を考えてください。 生産と福祉が両立し、初めて共存と言えると思います。初めて命を頂く権利が生まれると思います。 今の日本の畜産は拷問と同じです。動物たちからしたら地獄絵図です。EUなどにくらべ日本はそこが大分劣っていると思います。 もっと動物の福祉を大事にしてください。</p>
1 3	女性	40代	広島県	会社員	<p>第1 酪農及び肉用牛生産の近代化に関する基本的な指針 1) 酪農及び肉用牛生産をめぐる近年の情勢の変化 2. 消費者の需要の変化 について</p> <p>消費者の間で、アニマルウェルフェアへの関心が高まっていることを考慮して、日本のスーパーやコンビニでも、動物福祉に配慮された畜産物を、消費者が選べるようにした方がいいと思います。 その際、シールなどで表示を明確にして、一目見て、アニマルウェルフェアに配慮した畜産物であるかどうか、分かりやすいものにした方がいいと思います。全国的な表示マークを統一して決めた方がいいと思います。</p>
1 4	女性	40代	愛知県	その他	<p>私は数年前に、家畜動物達の残忍な扱いを知ってから動物性のものは一切食べないベジタリアンになりました。</p> <p>感情や苦痛を伴う生きものが工場製品のように扱われている限り、肉体的にも精神的にも想像を絶するダメージを与え続けます。</p> <p>身動きもできない気が狂いそうな環境で、多量の濃厚飼料や薬品類などが増せば増すほど免疫力は弱まり、病気に罹る率は高まります。</p> <p>心身共に追い詰められている動物達のことはもちろんですが、工場的な畜産システムは、環境破壊、健康被害、公衆衛生、家畜種の減少、小規模農家の駆逐、労働者問題など様々な問題を生んでいます。</p> <p>それらを受け国際的な政策決定機関、資金提供機関は、家畜の健康や福祉を重視した畜産システムへの方向転換を掲げています。</p> <p>日本の家畜福祉は欧米に比べ何十年も遅れています。</p> <p>日本は少子高齢化で、おそらく今後も出生率は減り人口も減っていくと思います。</p> <p>量よりも質を求めていく時代ではないでしょうか。</p> <p>私は、なにより家畜福祉を重視した基本方針を希望いたします。</p>



					<p>具体的な骨子案はアニマルライツセンターの意見に賛同いたします。  <a href="http://www.hopeforanimals.org/animals/ushi/00/id=344">http://www.hopeforanimals.org/animals/ushi/00/id=344</a>  (家畜改良増殖目標にも同様の意見1件)</p>
15	女性	30代	東京都	会社員	<p>第4 集乳及び乳業の合理化並びに肉用牛及び牛肉の流通の合理化に関する基本的な事項について</p> <p>2013年に発表された「動物福祉と生産衛生を考慮した家畜の係留・追込みおよびと畜についての指針」の周知・普及をはかることを追加するべきです。  この指針は(財)日本食肉生産技術開発センターが、日本中央競馬会特別振興資金助成を受けて策定した指針です。  日本では畜産動物がと殺前に「肉質が悪くなり」といって水を与えないような状況が続いており、非常に残酷です。</p>
16	女性	40代	神奈川県	会社員	<p>アニマルウェルフェアを最優先させて。家畜福祉を推進し、実施が義務にさせるべき。</p>
17	女性	50代	奈良県	主婦	<p>第3 近代的な酪農経営及び肉用牛経営の基本的指標  海外のアニマルウェルフェア情報を収集し、畜産業者、関係機関で共有することを付け加えたほうがよいと思います。  日本のアニマルウェルフェアへの取り組みは他国に比べて大変遅れており、このような状態では畜産の近代化ははかれないのではないのでしょうか。</p>
18	女性	30代	東京都	会社員	<p>どの番号になるのか分からなかったので選べませんでした。全体的な事に関して意見を送らせて頂きます。</p> <p>現在の牛たちの飼われ方に疑問を持つ声がたくさん上がって来ていると思います。海外では当たり前になってきているアニマルウェルフェア(動物福祉)に関してです。</p> <p>繋ぎ飼いや、不自然な薬品を与えて乳量を増やすこと、角切りなど、牛たちにとっては辛くて苦しいことばかりだと思います。生まれてすぐの赤ちゃん牛とお母さん牛を引き離すことも酷いと思っています。赤ちゃんにはお母さんが必要ですね。人間に当てはめれば分かると思います。</p> <p>牛たちは人間の奴隷ではないので、どうか、せめてもっと自然な形で伸び伸びと暮らせるように、環境面を整えてあげてほしいです。家畜だから仕方ないという考えはとても古いです。犬や猫が気持ちに通じる動物で、人間とちかくなってきているように、牛も豚も鳥も、何の違いもありません。大切に優しくされることを願います。真剣に取り組んで頂けるよう、心からお願いしたいです。どうか、よろしく願います。</p>
19	女性	30代	東京都	会社員	<p>第一(3)について</p> <p>現在、消費者には畜産物がどのように生産されているのか見えていません。どのように飼育してどのようにと蓄されているのかももっと知らせるべきです。家畜たちは、身動きの取れない場所に拘束され、全く家畜の健康状態に配慮されていないため、畜産物自体も不健康な商品と言える。まずはもっと家畜の生態に配慮し</p>

					<p>動物の福祉を取り入れるべきです。畜産物のパッケージにアニマルウェルフェアに配慮したものかわかるように記載して欲しい。また牛に関して繋ぎ飼育で拘束するのをやめてほしい。</p> <p>無麻酔除角、無麻酔去勢、無麻酔断尾などもやめてほしいです。</p> <p>また被災した際に置き去りにして、餓死、放置は家畜を利用している側がすべきではありません。利用するために大量の犠牲がありまられないのはおかしいです。経済動物という概念ではなく、感情があり痛み、喜びなど感じ人間と変わらないことを今一度牛や豚、鶏などに関わる側も考えていただきたいです。</p>
20	男性	50代	奈良県	会社員	<p>3. 家畜衛生対策、畜産環境対策の充実・強化</p> <p>畜産と環境の関係を認識し、環境に配慮した畜産業を目指すことを盛り込むべきだと考える。数年前、帯広畜産大学では牛のゲップから排出されるメタンの除去方法について特許をとった。牛のゲップが環境破壊の原因となるほど、畜産動物の数は増えすぎているということだ。この牛のゲップのメタン除去については各国が研究に取り組んでいるそうだが、そのような手間をかけるより、畜産の規模を縮小して、自然循環型の畜産に切り替えたほうが、サステナビリティの面でよほど効果的だ。</p>
21	男性	50代	愛媛県	その他	<p>牛は放牧を基本としてください。 狭い囲いの中での飼育は残酷です。 抗生物質の投与をやめて下さい。 孔子と母牛を引き離さないで母乳を飲ませて育ててください。 屠殺は牛に恐怖や痛みを感じさせないことを徹底してください。 今の酪農は、あなたが牛なら耐えられますか？ 牛の立場になって考えて扱ってください。</p>
22	女性	50代	東京都	その他	命を扱っているのです。その尊厳をけがす環境はとても腹立たしい！至急の環境改善をお願い致します！
23	男性	70代	愛知県	その他	子供の頃、家に牛や鶏がいて家族同然に生きてきた。今の生産方法は残虐で見るに堪えない。生産性より、動物の立場になり福祉を重視してほしい。
24	女性	20代	千葉県	マスコミ	<p>家畜の大量生産をなくしてほしい。飼育環境があまりにも酷いと思う。 鶏のように病気になったらその場にいる鶏すべて殺処分です。なにも解決してないと思う。 飼育環境自体を変えないと病気になるに決まってる。 ヨーロッパ諸国を見習って家畜の飼育規定を設けてほしい。 むりやり詰め込む家畜のゲージ、ストールなど廃止してほしい。 少なくとも日本はずさんすぎる。 これだけの先進国なのに全く命の扱いを軽視しすぎていると思う。</p>
25	女性	30代	茨城県	情報関連	<p>鶏のバタリーゲージというのを知って恐ろしくなりました。 消費する側としても不健全な場所で育てられた肉を食べるのがなにより心配です。 法律でなんの規定もなさすぎると思います。質より量で生産する形式はこの先変えないといけないとおもう。</p>

					多少コストがかかっているとしても、家畜にとって健全に飼育されたものの方がいいです。こういう意見は私の周りの人間にも多いです。
26	女性	20代	東京都	大学生	豚を妊娠させるために閉じ込めるストールと、鶏の飼育に使われているバタリーゲージを法律で廃止してください。 家畜の命にも最低限の健康を守る扱いは必要だと思います。
27	女性	40代	愛知県	会社員	第一 1)近年食の安全が問題視されている。肉牛・乳牛共に健康・ストレスフリー・清潔な環境で育てられるべきである。狭い檻・繋飼育はもう時代遅れである。放牧を中心とした飼育・環境作りが重要だと考える。  私もそうですが、近年動物性食品を摂る事をやめる人が増えている。何故、動物性を取らなくなる人が増えているか？考える時期ではないでしょうか。動物虐待の現状・不衛生な環境・残酷な屠殺・ストレスだらけの飼育どれをとっても健康にいいとは感じられません。国としても動物性食品を推進しすぎ肥満・成人病・アレルギー・鬱など、動物性食品を摂る事リスクもしっかり国民にアピールするべきである。メリットばかり宣伝し商売・金儲けだけの宣伝はすべきではないと考える。国民が健康で安全な生活を送るうえで選択肢は国民にあるはず。リスクを説明することなく商売ありきの宣伝はもはや情報操作に等しい。何故日本が癌大国になったのか？行政、国として利益ばかり追求せず国民の健康と安全を第一にしっかり検討して早急に改善すべきだと思います。
28	女性	50代	神奈川県	その他	第1の3) 畜産物の安全確保、消費者の信頼確保、ニーズを踏まえた生産について 1、動物に苦痛やストレスをかける飼育方法は根本から見直すべきだと思います。いくら効率化を図り、畜産物の消費が増えたとしても、今はこうした実態がネットですぐにわかります。毛皮問題と同様、知れば不快になり、かえって動物性食品から離れていく人が増えるでしょう。ストレスまみれの肉やミルクは健康上も問題が大きいです。  2、アニマルウェルフェア（動物福祉）という名称をブランドとして推進し、海外のようにアニマルウェルフェアに配慮された畜産物にラベルをつけて販売してほしい。食の安心・安全、動物愛護という観点から、高くてもそうした製品を買う人たちは必ずいます。  3、生きものである以上、震災等、不測の事態に陥ったときの処遇について、明確な基準を作ってほしい。（飼育継続不能な場合、速やかに安楽死する等）  4、農水省の畜産振興事業の一つに動物福祉を入れ、福祉向上に取り組む農家や、動物福祉に関する研究に補助金を出す制度を作ってほしい。（同様の意見1件）
29	女性	50代	神奈川県	会社員	第4 集乳及び乳業の合理化並びに肉用牛及び牛肉の流通の合理化に関する基本的な事項  2013年に発表された「動物福祉と生産衛生を考慮した家畜の係留・追込みおよびと畜についての指針」の周知・普及をはかることを盛り込むべきだと思います。（(財)日本食肉生産技術開発センターが、策定した指針） この指針には輸送からと殺までの過程における動物福祉が丁寧に書かれており、周知徹底する価値のある指

					針だと思えます。
30	男性	40代	石川県	その他	第1の1) すでに先進国の流れとして、経済優先の畜産は許されなくなりつつあります。どのみちもう低コスト化で安く広くも限界でしょう。食糧事情が悪化すれば、真っ先に畜産の穀物浪費が問題になるのも明白です。インターネットの普及による情報公開により、畜産の縮小・合理化（動物愛護視点での）は避けられない道だと考えます。現状のやり方で進んでいけば、破滅しかないのでは？
31	女性	30代	東京	主婦	第3 「つなぎ飼い」ではなく「牛房群飼」にする等、全てにおいて生産性よりアニマルウェルフェアを優先して欲しい。
32	男性	60代	北海道	農業	第1 3)畜産物の安全確保、消費者の信頼確保、ニーズを踏まえた生産・供給の推進 (2) 生乳の取引基準の見直し  基準の見直しは、生乳生産と品質・安全という両面から考えなければなりません。体細胞数に関しては乳牛の乳房炎との関連があり、乳房炎を防止すると体細胞数は低くなり生乳生産が増えます。そのような観点から、是非下記「」のように文言を入れていただけたらと思います。  酪農家へは頑張ろうとするメッセージであり、消費者には酪農家が努力しているというメッセージと考えます。また、まさに畜産クラスターのメンバーの仕事でもあります。  「乳房炎防止対策の取り組みを推進する。ミルカー点検・整備の実施等の徹底を図る。」
33	女性	30代	岩手県	農業	現在の畜産は、動物への配慮が足りないと思います。 先進国の中でもかなり遅れています。 先進国らしく、動物の福祉も視野に入れた畜産を目指すべきだと強く思います。 どうぞよろしくお願いします。 <a href="http://www.hopeforanimals.org/animals/ushi/00/id=344#P67Y1HZ.mailto_button_1">http://www.hopeforanimals.org/animals/ushi/00/id=344#P67Y1HZ.mailto_button_1</a>
34	男性	30代	福岡県	会社員	第3 個人の意見ですが、基本的指標として効率化や利益向上のために虐待にあたる行為はしないで欲しいとおもいます。監禁や角や尾の切断等で牛に多大な負担がかかると考えます。牛のストレスは肉の品質に影響はないのでしょうか？ずっとそういった肉を食べ続けたら人間の体や精神に影響はないのでしょうか？  私は基本的には牛が自由に行動できる環境での酪農および肉用牛の生産をしていただきたいと考えています。そして牛肉などもっと高級品にして生産量を減らしていただきたい。
35	女性	50代	東京都	主婦	2) 酪農・肉用牛生産の競争力の強化 1. 生産基盤強化のための取組 (2) 放牧活用の推進

					意見・・・狭くて不潔な飼育環境下に縛り付けられた上、糞漬けで一生を終えるようなストレスに満ちた牛の乳も肉も不健康なので摂取したくありません。どうせ殺される運命だとしてもストレスのない一生を送った牛の方が、健康で抵抗力もあり、口蹄疫や狂牛病といった問題も起きにくいと思います。人間が摂取した際も安全です。人間の食欲を満たすために動物を苦しめることは少しでも避けたいです。ぜひ、放牧をすすめて下さい。
36	女性	40代	兵庫県	会社員	3) 動物福祉もかんがみた飼育をお願いしたい。生活の場、大きさ、おいしさだけを考えるのではなく飼料の安全もきちんと考えてほしい。生きたものに対して機械のような扱いをやめてほしい。
37	女性	40代	東京都	主婦	牛は食物ではなく生き物であるという意識があまりにもなさすぎる。 近代化・合理化がどうかではなく、極力生き物を犠牲にしないための対策・方針を検討すべきだと思う。
38	女性	20代	福岡県	その他	第1～第4項目全てにおいて、どんな理由があっても動物福祉を優先して下さい。 今現在の飼育環境は問題が多すぎます。 動物に苦痛を与える行為が日常的に繰り返され、それが当たり前だと正当化している。 知られたくない事は隠し、消費者が欲しがらる情報だけを伝える。間違っています。 根本から直す必要があります。 多くの国民は酪農について、真実を知らないでしょう。 このような問題を国民が知れば、どうなるのでしょうか？ 自由に自然な環境での飼育、苦痛やストレスを与えていない、健康である、などの明記が出来るようになれば、また国民の意識は変わるでしょう。 人間の欲望は、簡単に尊い命を犠牲にしています。 人間は罪深いです。
39	女性	40代	鹿児島県	その他	日本は食肉を北欧諸国のようにどのような環境で作られたものなのか表示したりできないのでしょうか？ 劣悪な畜産環境下で作られた肉は動物にとっても消費する人間にとってもよくないと思う。 無理に成長させたり薬を投与させたりストレスをためさせたり、それらが怖くて肉を食べていません。 安く大量生産して大量破棄するようなシステムも改善してほしい。環境に良くない。 経営目線で考えて売るだけを目的の畜産なら信頼できない。
40	女性	40代	京都府	その他	1) 酪農及び肉用牛生産をめぐる近年の情勢の変化 国際社会がアニマルウェルフェアにどのように取り組んでいるかを明記すべきだと思います。 世界動物保護協会は（WAP）動物福祉について世界ランキングをおこなっていますが、日本の畜産動物福祉レベルはDとなっています。先進国として大変はずかしいことです。 <a href="http://api.worldanimalprotection.org/country/japan">http://api.worldanimalprotection.org/country/japan</a> アニマルウェルフェアへの取り組みが遅れていることを認識して改善していかなければ、日本の畜産振興はありえないと思います。 3) 畜産物の安全確保、消費者の信頼確保、ニーズを踏まえた生産 アニマルウェルフェアに配慮された畜産物が、容易にスーパーなどで手に入る仕組みを作ってほしいです。 特に牛乳は、放牧牛乳を扱っていないスーパーが多いのは、動物福祉に配慮された畜産物を求める消費者に

					とって、大変不便です。
4 1	女性	40代	神奈川県	その他	<p>項目：第1 3)、および第3について</p> <p>食の安全性へのニーズが高まる中、アニマルウェルフェアへの取り組みをもっと積極的に行うことが必要と考えます。</p> <p>一定の基準を法律で定めること、その基準をクリアしたものに関して表示をしブランド化するなど、消費者がそれを知り、選ぶことができるような仕組みが必要だと思います。</p> <p>牛にとって不自然な飼料、成長促進剤、狭いケージの中に入りっぱなしになること、強引な搾乳など、不健康な状態で生産された牛肉・牛乳は消費者にとって安全で安心できるものではありません。</p> <p>食の安全性についての関心が高まっている現在、これからの畜産業や酪農業の成長や他国商品との差別化などを考えても、取り組むべき必須課題と考えます。</p>
4 2	女性	40代	愛知県	主婦	<p>インターネットであまりにもひどい家畜の扱いを知ってショックを受けました。生き物としての扱いとは思えません。動物に悪いものが、人間にとって良いとは思えません。効率性よりも、アニマルウェルフェアを最優先してほしい。NPO法人アニマルライツセンターさんのホームページをみてアニマルライツセンターさんの意見に私も賛同します。</p>

新たな「家畜改良増殖目標(骨子案)」及び「鶏の改良増殖目標(骨子案)」に対する国民の皆様からの御意見

No	御意見の分野	性別	年代	都道府県	職業	ご意見の内容
1	全般	女性	40代	鹿児島	主婦	食べることは食物連鎖の一環としても、生き物が生き物としての体を成さないような改良や虐待、命を尊厳を犯さないようにお願いします。たとえ、食べるために殺すとしてもその時までには十分な世話と衛生的な環境を求めます。
2	全般	女性	50代	奈良県	主婦	昔と異なり今は、栄養状態もよく、かえって家畜多量摂取により、がんで亡くなる方が多いです。年寄の方には、考えて食事を、考えるときです
3	全般	女性	30代	熊本県	その他	命に対しての価格が安すぎると思います。
4	全般	女性	60代	神奈川県	流通業	本来、動物は喜怒哀楽の感情を持ち、人間と何らかわるものではありません。無機質な工業製品のように扱い、苦痛を与え利用するのは、同じ感情を持つ人間として目をつぶってはいただけません。自由主義経済だからといって、際限なく遺伝子をデザインするのは、倫理に反する行為であり賛成できかねます
5	全般	男性	30代	愛媛県	会社員	動物達も人間と同じ生き物です。今でさえ酷い状況なのにこれ以上の負荷をかけるのは許しがたいです。インフルエンザ等の伝染病にかかれれば何百何千万という命を簡単に[処分]で片付けるのをTVで見るたび、人間の勝手さにどうしようもないほどの怒りを感じます！
6	全般	男性	30代	神奈川県	その他	全ての動物には人間と同じ様に感情があります。苦しみ、恐怖、痛み、その全てを過剰なまでに与え続けてきたのが動物利用です。動物虐待以外の何物でもないことさつや実験は一切の苦しみ恐怖、苦痛を与えないようにするべきです。安楽死は勿論、生活環境も大幅に改善されなければいけません。
7	全般	女性	50代	福島県	その他	・人工的な交配はやめにする！ ・自然交配に移行してゆくことを目指す！
8	全般	女性	40代	千葉県	会社員	家畜動物の獣医師の数が少なすぎて手が回らず、定期的な検査にはいることができないと報道されているのをみました。産まれた子供はすぐに親から離され、免疫力もつかないままストレスをかかえている状況だと思います。基準に法った管理体制をしているかなどの調査もきちんとされているかなど問題視するところは沢山あると思います。昨今、食べ放題や低価格で提供するファストフードなど食肉が大量に生産されていることがわかります。安いから食べ残してもと言う考えが定着しているのではないのでしょうか。動物たちの命をいただくのですから、必要以上に生産されている現状を変えていかなければならないと思います。とあるファストフード店では、奇形な鳥を増殖させて低コストで抑えているとの報道もみました。先進国の日本なら、他国のお手本となるような増殖を目指して欲しいと願います。
9	全般	男性	30代	福岡県	会社員	そもそも動物は食べ物ではありません！食べるための虐待、改良はもちろんのこと屠殺も今すぐやめるべきだと思います。
10	全般	女性	40代	長野県	主婦	家畜、食料として動物を生産する、と殺のための設備及び人員を配置すること自体が、大きな投資、環境汚染等様々な部分で負担を強いられることになっていると認識しております。また、近年世界中において見直されている菜食のメリットの情報もじょじょに広がりがつあります。野菜からとれる栄養を見直し、バランスを再度ご検討いただくことを強く望んでおります。よろしく願いいたします。
11	全般	男性	50代	奈良県	会社員	改良の研究の際には、動物実験の3Rの原則を遵守することを盛り込むべきと考える。動物愛護管理法の対象動物は家畜も含み、「痛みをできるだけ減らす」「代替法をつかう」「実験動物の数を減らす」ことが明記されており、それに従うべきである。
12	全般	女性	50代	神奈川県	その他	今まで人間が家畜に対して行ってきたことは、改良でなく「改造」。過剰に改造された上、方向転換もままならない環境で育てられた動物は気色悪くて食べたくない。これ以上生き物に人工的な手を加えず、もともとの姿に戻してほしい。40年以上前の鶏肉は非常に美味だったが、今のぶよぶよしたブロイラーはまずくて食えない。改造・飼育方法が味に直結することを実感している。肉食は否定しないが、現在の飼育環境と苛烈な改造はあまりにひどい。畜産物は工業製品ではない。動物福祉に十分に配慮し、まっとうに育てた、安心・安全な動物のおいしさが消費者に伝われば、新たなシェアが生まれるはず。近視眼的な改良(改造)増殖目標には、反省と再考を求めます。
13	全般	女性	60代	広島県	主婦	今でも過酷な飼育をされているのに、これ以上惨いことをしないで下さい。儲け優先の社会構造にうんざりです。動物たちには考える能力も痛みも感じるのです。動物たちのいまの現状を見つめてください。改良してほしいことは、今の過酷な飼育を改めてほしいです。
14	全般	男性	20代	岐阜県	会社員	動物の搾取を廃止すべき

No	御意見の分野	性別	年代	都道府県	職業	ご意見の内容
15	全般	女性	20代	東京都	その他	人道的にも、家畜と言われている動物たちに対する人間の勝手に無理を強いるのはこれ以上辞めていただきたいと思っております。生産者の方々だけの責任ではなく、これは消費者側に責任も大いにあります。消費するから生産せざるを得ないのかもしれませんが。皆様の生活もあります。ですがこれ以上動物にも生産者様にも残酷な想いや作業をして欲しくはありません。私は今は菜食です。昔は無頓着に食べていました。姉も畜産業を過去にやっておりました。製造過程を知った今、とても誰かの手で殺させてまで食べたいと思いません。健康からしても正直肉を食べる必要性を今は感じません。どうか出来るだけ動物に苦痛がない方向にさせていただきたいと思います。
16	全般	女性	20代	大阪府	大学生(院生)	動物の健康や福祉に配慮して欲しいです。病気のリスクが高まるような方針は人間の倫理観の低下や畜産業者の精神的負担の増大に繋がることを鑑みて欲しいです。また、日本は動物福祉後進国とされていることからそのイメージを悪化させるような方針はとるべきでないと考えます。畜産業の効率化を動物への負担に押し付けるやり方はとらないでください。
17	全般	女性	30代	大阪府	主婦	生産性より動物福祉を優先してほしいです！動物福祉に配慮した家畜増殖目標をたててほしいです！生きてるのは人間だけではありません。お願い致します。どうかお願い致します。
18	全般	女性	20代	和歌山県	会社員	全ての動物達の家畜の仕方を変えてください。 妊娠豚用檻、ストールやパタリーゲージなどでの残酷な飼育方法で生かされた命を食べるなんて残酷な事出来ません。
19	全般	女性	20代	千葉県	会社員	私はベジタリアンです。魚と卵は少量をいただいています。 動物福祉に配慮、努力せずに売り上げを作ることを意識するやり方には反対です。 そもそも、動物に助けてもらいながら生活させてもらっている立場であると思うのです。 それを忘れ、いつからか動物たちのことを道具のように扱い、今回は増殖なんて言っているのでは、動物福祉の精神をあまり感じられないのが残念です。 動物たちに生計を立てるきっかけをいただいているなら、その動物たちがいかに安らかに、意識が残った状態で首を切り落とされたりしないよう、最後の一瞬まで人間が出せる最大限の知恵と技術と愛情と感謝とを「動物たちがくるとしまないように」という理念のもと仕事を務めるべきではないでしょうか。 私からしたら、増殖だ、乳量増やせ、肉量増やせじゃなくて、もっと生命に携わるうえで高い意を持ち、歩かせない狭い檻のなかで一生を終わらせられる動物たちへ、どれだけの感謝を表し、彼らを苦しめないでいのちをいただくのか、という 忘れ去られた最重要項に目を向ける、また過去を振り返り 無駄な死はなかったのか、理不尽な事故はなかったのか、そういう時間が経てば忘れてしまう 人間として一番大事な「心」に焦点を当て全員で振り返り精神的負担やストレスを共有し、「動物福祉」にどれだけ尽力できるかを第一に話し合うべきです。 正直、動物福祉もたいして充実、向上してない時点で 増殖目標を立てようとしてしまっているのが問題です。 鳥インフルエンザで何万羽の鳥を殺したんですか？ 反省点や、原因究明、予防策等は限界まで考えたのですか？ それをしないで、増殖？？増殖目標？ 恥ずかしいです。 すべての動物に、彼らが家族と走り回れる大地を用意し彼らが死ぬ直前まで快適に過ごせるような環境を直ちに用意するべきでは？ 何度も言いますが、動物福祉が充実していないのならそこを無視せず動物たちが快適に暮らせる環境を作るべきです。 そこに感謝や愛情が表れているのです。 また、業界側の問題、不備で大量に動物を殺処分するようなことは今後一切起こらないように努めてください。 それは、言うまでもないですが現場にいる人間の最低限の優しさではないですか？ 増殖には反対。 動物福祉を充実させるべき。 動物たちが快適に暮らせる環境を一石も早く用意すべき。 以上。
20	全般	女性	40代	兵庫県	その他	全ての動物飼育に対して、動物本来の生育過程にのっとって、それを目標とした繁殖目標を立てることを強く望みます。フォアグラなどは論外ですが、無理な生育過程によって生まれる動物たちのストレス、病気は人災です。ひとは動物たんばく質が無くていきてゆけますから、肉食は避けるようになりましたし、放牧牛の牛乳、放し飼いの卵などしか買わなくなりました。それすら無くても良いと思っています。国を挙げて、未来のために今ここで動物産業界の根本を見直して頂きたいです。ベジタリアンでいいのですから。
21	全般	女性	40代	大阪府	その他	動物福祉に配慮した家畜増殖目標をたててほしい
22	全般	女性	20代	東京都	会社員	全ての動物に対し、動物福祉に配慮した家畜増殖目標をたててほしいです。宜しくお願いします。
23	全般	男性	40代	福島県	会社員	動物福祉に配慮した家畜増殖目標をたててほしい。 生産性より福祉を優先してほしい。



No	御意見の分野	性別	年代	都道府県	職業	ご意見の内容
24	全般	女性	30代	東京都	主婦	生産性より動物福祉を優先した家畜増殖目標をたてて欲しい
25	全般	女性	20代	広島県	その他	生産性よりも、動物福祉に配慮した目標を立ててください。 全ての動物に対して心よりお願い申し上げます。 動物が、狭く暗い場所に閉じ込められ、寝食の自由を奪われる生活をする事のないよう、ご配慮のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。動物にも心があり、痛みを感じます。 そもそも肉食は人間の健康にも良くありません。これ以上動物たちが苦しむ事のないよう、どうぞ動物福祉へのご配慮をお願い致します。
26	全般	女性	30代	長野県	その他	動物福祉を第一にして下さい。
27	全般	女性	20代	福岡県	その他	生産性よりも動物福祉を優先していただきたいです。 動物は人間と同じように感情を持ち、痛みを感じます。 動物たちを苦しめる行為はあってはいけません。 私達消費者は家畜問題を知っていれば、そんな事は望みません。 せめて生きている間は健康で、幸せに生きてほしいと願います。 日本では、おいしいからとの理由で、多く人が様々な問題を知らずに多くの動物を食しています。 この現状が続けば、環境破壊や人間の病気などに深く関わってきます。 生産性を重視しては、この先人間は、地球はどうなるでしょうか？ どんな理由があっても、動物に対する虐待となる行為は許してはいけないと思います。
28	全般	女性	30代	千葉県	主婦	家畜の生産性よりも福祉を重視し、大量に安く売るより命のありがたみを感じるようにしてほしい。 家畜動物はただ殺される為に生きているならせめて放し飼いにし、残酷な飼いはやめて。
29	全般	男性	30代	大阪府	その他	できる限り福祉などに配慮し、ホルモン剤や添加物などを抑え、 畜産動物の健康に対して、最大限配慮してほしいと思います。
30	全般	女性	40代	海外	公務員	現代の大量生産、大量廃棄を見直し、一頭一頭の福祉を十分考慮できるような法律を作って頂きたいです。動物が良い一生を送ることができ、と殺も苦しまない、不安がらないような方法を追及して下さい。
31	全般	女性	50代	神奈川県	主婦	動物を利用させてもらうなら、最低限の幸せ(健康、5つの自由)を担保して欲しい。 利用目的のみの改良や扱いにならないように。無制限に利用することのないように。
32	全般	女性	50代	千葉県	会社員	今やヨーロッパ及びアメリカでは動物に苦痛を与えて得られるものそれは同じく苦痛でしかないことはインテリ階級の常識です。 神の国の日本人がなぜそのことに気がつかないのか不思議であります。 動物の福祉を考えてくださいませ。
33	全般	女性	30代	福島県	会社員	生産性を重視し過ぎて動物の福祉のかけらもありません。これ以上虐待するのはやめてください。生産性より福祉に重点をおいてください。
34	全般	男性	50代	東京都	情報関連	増殖によって家畜の動物福祉(アニマルウェルフェア)が低下するようなことにならないよう配慮してください。
35	全般	女性	20代	神奈川県	大学生(院生)	すべての項目に関して動物の福祉への配慮を申請します。 家畜を利用した製品を購入する場合、多くの消費者は改良された不健康な家畜より健康な家畜を望むのではないかと思います。 食の安全が求められる中、このような消費者は増えていくのではないかと思います。 今回の意見が反映されれば幸いです。
36	全般	女性	40代	千葉県	主婦	健康と福祉に配慮してほしいです。 狭い不潔な場所に監禁されたら、人間なら絶望して気が狂ってしまいます。 運動不足、飽食、無麻酔の処置などは、あまりにも酷すぎます。 動物に愛と思いやりを向ける事が、人間と地球に愛を向ける事につながっていると感じて止みません。 具体的な方法、実例は、たくさんあります。 どうか、今こそ、思いやり溢れる配慮を、実案、実現して行って下さい。 心からよろしくお願い申し上げます。

No	御意見の分野	性別	年代	都道府県	職業	ご意見の内容
37	全般	女性	60代	海外	その他	日本は家畜動物(鶏なども含めて)への医療福祉に於いて近代化が欧米と比べて非常に遅れています。家畜改良増殖に関しても真なる先進国となるために家畜動物に対する医療福祉を充実させてください。動物への多大な精神的肉体的苦痛をもって不自然に短期間に強制的に人工的に生産された肉類などが食品として人間の健康に良いはずもありません。「改良」を行うなら、産肉能力や繁殖性などの生産性に合わせて、動物の健康と福祉への配慮が必ず必要です。また、現在の大量生産方法が家畜動物にとって残酷で非道であることは言うまでもありません。
38	全般	女性	50代	東京都	その他	消費者が食べたいのは、安全に飼育された健康な肉類です。そのためには、たとえ目的が食用であっても、家畜の飼育状態がアニマルウェルフェアに叶ったものであるべきです。 以下のような報道からも、家畜飼育のひどい実態が浮かび上がってきます。 脂肪量は3倍、安い肉の正体は不健康に育った肉 消費者だけが知らない農業工業化の暗部(1) <a href="http://www.nikkei.com/article/DGXMZO82589050Q5A130C1000000/">http://www.nikkei.com/article/DGXMZO82589050Q5A130C1000000/</a> 2015年2月17日 日経新聞 ぜひ農水省も、畜産におけるアニマルウェルフェアに取り組んでください。
39	全般	女性	20代	東京都	その他	家畜動物全てにおいて利益重視ではなく、ちゃんと感情を持つ人間と同じ生き物として扱う様にしてほしい。ちゃんと「福祉」という部分を意識してほしい。
40	全般	女性	20代	埼玉県	マスコミ	増加を目指した目標は家畜の様々な病気につながり、ひいては私達消費者の健康を害するものであると思います。 肉用鶏の体重目標も引き上げられているようですが、ブロイラーはすでに生理機能の限界まで体重が引き上げられているのではないのですか？急激な体の成長に肢がついていけず歩行困難になっているブロイラーもいるはず。腹水症、骨格異常、跛行、これらは短期間で太るようブロイラーに徹底した品種「改良」を行った結果です。 生産性だけでなく、動物の健康と福祉への配慮をまずは優先して下さい。
41	全般	男性	20代	神奈川県	情報関連	人間のために生まれて死んでいく家畜たちの幸せを願います。私は肉も卵も大好きなので、せめて家畜たちは健康に幸せに生きてもらいたいです。家畜に感謝の意を表し、できる限りのことをしてあげて、健康で安全で美味しい肉や卵を食べたいです。
42	全般	女性	20代	千葉県	主婦	全ての家畜動物と言われる動物たちについて、生産性より福祉の優先を希望します。 命を分けてくれている動物たちに対しての扱いがあまりにも酷すぎます。 苦しみや傷をおった動物たちのものには同じ私たちも苦しみを感ずります。 動物たちがストレスなく育ち、痛みなく命を終える。命を頂いている私たちの最低限しなければいけないことではないのでしょうか？ 生産性などどうでもいいです。事実廃棄量が凄まじい日本で足りない、ということなどないでしょう。 改善するべきは生産性ではないはず。
43	全般	女性	40代	愛知県	その他	私は数年前に、家畜動物達の残忍な扱いを知ってから動物性のもは一切食べないベジタリアンになりました。 感情や苦痛を伴う生きものが工場製品のように扱われている限り、肉体的にも精神的にも想像を絶するダメージを与え続けます。 身動きもできない気が狂いそうな環境で、多量の濃厚飼料や薬品類などが増せば増すほど免疫力は弱まり、病気に罹る率は高まります。 心身共に追い詰められている動物達のことはもちろんですが、工場的な畜産システムは、環境破壊、健康被害、公衆衛生、家畜種の減少、小規模農家の駆逐、労働者問題など様々な問題を生んでいます。 それらを受け国際的な政策決定機関、資金提供機関は、家畜の健康や福祉を重視した畜産システムへの方向転換を掲げています。 日本の家畜福祉は欧米に比べ何十年も遅れています。 日本は少子高齢化で、おそらく今後も出生率は減り人口も減っていくと思います。 量よりも質を求めていく時代ではないでしょうか。 私は、なにより家畜福祉を重視した目標を希望いたします。 具体的な骨子案は、NPO法人アニマルライツセンターの意見に賛同いたします。 <a href="http://www.hopeforanimals.org/animalwelfare/00/id=343">http://www.hopeforanimals.org/animalwelfare/00/id=343</a>

No	御意見の分野	性別	年代	都道府県	職業	ご意見の内容
44	全般	女性	20代	海外	大学生(院生)	<p>私はヨーロッパで勉強する学生です。 私はベジタリアンではありませんが こちらでは学生ということもあり お肉はあまり食べません。週に一回bio のソーセージや卵を食べます。 すると 日本では沢山 お肉を食べていたことに気づきました。 私はお肉を食べるときに いつも家畜のことを考えます。 戦後 日本では お祝い事でもないのに 家畜が沢山消費されてきたのではないのでしょうか。肉が入っていないと食事とすら呼べないように しかし今後の世代では 家畜における問題 特に動物福祉 そして衛生や人間の健康 や環境 におけるそれぞれの 問題を無視して 大量消費することは もはや時代遅れ なのではないか とおもいます。 私たち消費者は 肉の味をしています 肉があれば何も考えずに喜んで買います。安ければなおさらです。 私は国の違う学生と家畜について話しますが中には 意識が高く問題を把握して 消費の上で気をつけている人もみられます。 肉を買う頻度やbio(有機のもの)のお肉を買うなどです。 しかしやはり それは個人あの規模にとどまるとおもいます。 このような問題は 私たち 消費者 また地球の一員としての 意識改革も大事ですが 特に 業者、生産者、政府の方が未来を見通して 最善の選択をすること 消費者に問 いかけていくことは必須だと思います。 そのために 動物が肉となる過程を消費者へ明確に提示するなどして 生産物だけでなく 情報も提供し 消費者に問題提起をすることは大事だとおもいます 値段だけみて肉を買って食べることを続けるということは家畜のあらゆる問題に眼を背けることになるでしょう。 消費者と生産者 だけでなく動物側 に 目を向けるということ。 私の意見は 安い大量消費、閉じ込め飼育の肉の生産には反対です。 私は 家畜に対する福祉 倫理面の大幅な向上を求めます。 家畜農家から離れたスーパーの主婦は値段と肉質しかみません。 家庭の子供は美味しい料理しかみません。 あらゆる問題は 可視化することによって よりよい方法がうまれるのではないのでしょうか 一学生の意見ですが日本が総合的によりよい未来をもてることを望むものです。せめて 文に目を通していただけたら幸いです</p>
45	全般	女性	30代	東京都	会社員	<p>私たちは間違いなく毎日たくさんの方の大切な生命を頂いて生きています。ですから、そのような動物達に対して、もの扱いで食肉用に残酷な方法で生かすこと、殺すことは やめて欲しい。動物たちの生命の尊厳を守った方法で飼育してほしい。</p>
46	全般	女性	40代	神奈川県	会社員	<p>家畜を蔑ろにし、効率重視の飼育は即、廃止すべし。結果的に家畜伝染病を蔓延させているし、倫理的にも許されない。家畜福祉を最優先させて、飼育実態が公にされ たら、値段が高くなっても、家畜福祉に沿った飼育をしているところからしか、消費者は購入しなくなるだろう</p>
47	全般	男性	40代	千葉県	その他	<p>生産性や経済性での改良よりも、動物福祉の面をもっと改良していただきたい 様々な家畜の福祉の問題が指摘されています 狭い飼育スペース、麻酔なしでの、去勢、くちばしの切断、除角、断尾などで 生産性の改良が畜産動物の犠牲の上に成り立つようなことにはなってほしくないと思いました</p>
48	全般	女性	50代	奈良県	主婦	<p>これ以上の家畜の生態や健康を無視した改良は行わないでほしいです。改良といわれていますが、家畜にとってはすでに改悪ではないのでしょうか？ブロイラーの成長は 異様に早く、乳牛には1万以上もの乳を出す牛もいるそうです。豚は太るように改良され、そのために子供を産むために飼育される豚は常に飢餓状態にあります。人間も そうですがあまり太ってはいは繁殖に障害が出ますし、肉のために飼育するわけではないので餌をたくさんあげると餌代がかかるからでしょう、雌の豚たちはおなかをす かせて日本で一般的に使われる妊娠ストールに閉じ込められています。 このように家畜を苦しめる改良には反対します。</p>
49	全般	女性	30代	長野県	その他	<p>全ての項目に関して同じですが、動物福祉に配慮した生産をお願いしたいです。 海外では当たり前になっています。 日本はとても遅れています。アニマルウェルフェアについて勉強して頂きたいです。 動物たちの苦しみが少しでも軽減されるよう、動物目線での環境改善をぜひお願いしたいです。 家畜だから酷い扱いをしていいというのはいややおかしいと思います。犬や猫と変わらない、人間とも変わらない大切な命です。 どうか動物たちの気持ちになって真剣に取り組んで頂けますよう、よろしく申し上げます。</p>

No	御意見の分野	性別	年代	都道府県	職業	ご意見の内容
50	全般	女性	40代	東京都	その他	私は動物が大好きなので、出来るだけ食肉は避けています。しかし、外食時など嫌がおうでも避けられない場合もあります。スーパーで綺麗に整えられ売られているお肉は、元は生きた動物だったことすら感じさせません。畜産の現場を語ることはタブー視されているのか、動物たちがどのように屠殺され解体されるのか、殆どの人が知らないのではないかと思います。お肉が出来るまでの過程の情報を公開し、食べるか食べないかの選択肢を国民に委ねるのも国の仕事の一環ではないかと思います。そして、動物福祉の観点から、飼育方法、屠殺方法は動物たちにとって苦しみのないよう配慮してください。動物たちも人間と同じように、いえ人間以上に豊かな感情を持っています。喜びも痛みも苦しみも絶望も感じます。動物だからどんな残酷な殺し方しても構わないと言うのなら、イスラム過激派のテロリストと何ら変わりません。動物たちに残酷な事をするならば、それは巡り巡って必ず人間に同じように返ってきます。私は頭が良くないので、動物愛護団体のような論理的な言い方は出来ません。素人ですが、一国民の声として聞いて頂けますようお願い致します。
51	全般	女性	40代	東京都	その他	動物自体を改良して良しとするのではなく、正しい飼養をしてください。動物福祉(アニマルウェルフェア)に配慮した畜産をしてください。無麻酔での去勢、抜歯、尾の切断、除角、妊娠豚用檻、過密飼育(特に鶏のスペース、狭過ぎます)など、それら非人道的な畜産の在り方をまずやめてください。改善してください。動物の身体を改良する前にやることはいっぱいあります。
52	全般	女性	50代	東京都	主婦	私はベジタリアンではありません。自身も食肉をしています。世界の動物福祉先進国ではペットの愛護だけでなく食肉にされる動物の飼育の仕方にも動物福祉の考えを取り入れ始めています。と殺の方法をより苦痛の少ない方法に変えること、生産効率を上げるためにホルモン剤などを多用して、動物の健康を害するようなこと、コスト重視の劣悪な飼育環境など、改善していただきたくお願い申し上げます。食は命の問題と繋がっていて、動物の命を考えることは人間の命を考えることにもつながっていくと思います。食の教育を命の教育とつなげて、特に子供たちに啓蒙していくことが大事だと感じています。飽食の時代はとくに終わり、二度と戻ってこないのですから。
53	全般	女性	30代	兵庫県	主婦	全ての動物たちの福祉を充実させてほしいです。他国と比べ、動物問題にかなりの遅れを取っている日本でも、動物たちの悲惨な現状はインターネットで着実に拡がりを見せています。アニマルウェルフェア商品を買いたい！と思ってる方はたくさんいます！よろしくお願ひいたします。
54	全般	女性	40代	京都府	会社員	改良にあたって動物福祉を優先させることを盛り込んでほしいです。度を越した品種改良に自分の体重を支えられなくなっているブロイラーや、乳量増加で乳房炎などさまざまな病気を抱える乳牛。これ以上動物をこちらの都合に合わせて改良し続けるのは、動物にとっては改悪に他なりません。
55	全般	女性	40代	神奈川県	その他	食の安全性へのニーズが高まる中、アニマルウェルフェアへの取り組みをもっと積極的に行うことが必要と考えます。(屠殺においての方法も含め)一定の基準を法律で定めること、その基準をクリアしたものに関して表示をシブランド化するなど、消費者がそれを知り、選ぶことができるような仕組みが必要だと思います。成長促進剤の使用、本来の食性に反した飼料、狭いケージの中に入りっぱなしになることなど、ストレスフルな状態で生産された不健康な食肉は消費者にとって安全で安心できるものではありません。食の安全性についての関心が高まっている現在、これからの畜産業や酪農業の成長や他国商品との差別化などを考えても、取り組むべき必須課題と考えます。
56	全般	女性	50代	神奈川県	その他	肉食は否定しないが、これまで人間が家畜に対して行ってきたことは、改良でなく改造。人間と同じように苦痛を感じる生き物であるということを忘れ、身動きできず拷問と言わなければならない環境で飼育している今の現状は、倫理的、福祉的にも問題がありすぎる。実態を知れば、ストレスを与えず、できるだけ自然な環境で育てられた動物を食べたいと考える人のほうが圧倒的に多いはず。畜産動物は肉や卵を提供する機械ではない。動物福祉という視点が少しでもあれば、ストールやスタンション、パタリーケージなどという非人道的な飼育方法はとても選択できないと思う。改良増殖という言葉自体に人間の傲慢さを感じます。
57	全般	女性	40代	愛知県		インターネットであまりにも酷い家畜の扱いを知ってショックを受けました。生きものとしての扱いとはとても思えません。動物に悪いものが、人間にとって良いとは思えません。効率性よりも、アニマルウェルフェアを最優先してほしいです。NPO法人アニマルライツセンターさんのホームページをみて、アニマルライツセンターさんの意見に私も賛同します。
58	全般	男性	70代	愛知県	その他(不動産)	家畜は家族同然で、共に生きてきた今の生産方式は、残虐に見えるに堪えない。動物の立場になり考える必要があると思う。生産云々よりも動物の福祉に配慮してほしい。

No	御意見の分野	性別	年代	都道府県	職業	ご意見の内容
1	乳用牛	男性	50代	北海道	会社員	2改良目標の(2)体型に関する改良目標について 2の(1)の丸5の飼料利用性における記述で、「あわせて…体型の大きな牛への…」とありますが、体型に関する改良目標では、乳器及び肢蹄についての記述がありますが、搾乳ロボット導入促進で体高に言及されているのみです。 乳量に着目した乳牛改良の結果、体型は年々大型化しており、飼養管理面で現場の不都合はないのでしょうか。また、大型化による維持エネルギーが増加しますので、家畜としての生産性(エネルギー効率等)を考える場合、行き過ぎた大型化は好ましいものなのでしょうか。 一方、泌乳能力の向上は体型の大型化が大きく貢献している側面もあり、家畜管理面(牛の取り回しなど)とエネルギー効率の視点も取り入れて、現行の育種改良の検証が必要ではないでしょうか。 (現行の改良量を維持した場合、更なる大型化を招くことの不利益は本当にないのでしょうか)
2	乳用牛	男性	40代	東京都	会社員	こんなに牛乳いらないので流通量を減らしてほしい、学校でもどこでも子供が無理矢理飲まされるケースが多い。薬漬けの牛からむりやりカルシウムを根こそぎ抽出するような商業的な搾乳はもうやめてほしい。乳製品メーカーにも営利追求しすぎて破棄する牛乳が多すぎる、ちゃんと制裁してほしい。
3	乳用牛	女性	40代	神奈川県	その他	摂取しなくても別に死ぬわけではない人間のために増産して牛乳にこんな辛い思いをさせるなんて残酷残酷！豆乳に切り替えられたらいいがですか？衰退してきている日本農業のためにも大豆を増産すべき！
4	乳用牛	女性	30代	東京都	会社員	ホルスタイン種は遺伝的に乳を以上ともいえるほど生産するようになっています。消化器系の負担が増え、代謝性の疾患は増加し、また、遺伝的に難産を特色とするようになっています。これ以上牛の体に負担を与える改良に歯止めをかける内容にしてほしいです。
5	乳用牛	女性	50代	神奈川県	会社員	これ以上一頭あたりの乳量をふやそうとすることはやめてほしいです。牛乳の消費量が減っているのに、牛に負担を負わせつづける必要があるのでしょうか？起立不能になり牛舎ないですと横になったままの牛をみたことがあります。気になっていたのですが、その後いなくなっていました。立てない状態が続いていたので処分されたのかもしれませんが。いまの、極限にまで乳量を増加させられた牛たちは自分に必要なカルシウムまで乳で排出されてしまっているように思います。立てない牛がいるのはそのためではないでしょうか。これ以上無理な改良はしないでいただきたいです。
6	乳用牛	法人・団体	40代	東京都	その他	・動物に負担をかける数値目標はアニマルウェルフェアの観点から避けるべき。5ページ「表1:乳用雌牛の能力に関する表型値目標数値」では求める乳量が増加しているが、自然な乳量から離れすぎではないか？また近年の消費者の動向として脂肪分は求めない傾向にあるはずであり、より無理のない数字に下げべき。 ・別途パブリックコメントのかかっている酪肉近には、放牧の推進が明記されたところ。それに対応するため、7ページ「多様な乳用種の利用」には、放牧推進に適応した品種の育成について明記が必要。 ・7ページ「飼養管理」に、アニマルウェルフェアに配慮した飼養管理が必要であることを明記してほしい。 ・8ページ「1 乳用牛をめぐる情勢」にOIEでアニマルウェルフェアコードが検討されていることを記載してほしい。
7~15	乳用牛	法人・団体 女性 女性 女性 女性	40代 30代 30代 40代 40代	東京都 東京都 岩手県 東京都 兵庫県	その他 その他 農業 会社役員 会社員	■「引き続き1頭当たり乳量の増加を重視した改良を推進」平成37年度の目標 8,500 ~ 9000kgなどのこれ以上の乳量増加を目指すという文言は、個体への負担を増加させ、個体へのストレスや負担は食品の安全性も脅かすものになりえるため、これらを削除すべき。事実、発情がわかりにくくなるなどの個体のホルモンバランスの変化が起きており、現状以上に不自然な乳量増加を目指すべきではない。 ■放牧に適した乳用牛の選抜、放牧技術の普及など、放牧酪農をより積極的に取り入れた家畜改良増産目標に変えるべきである。 放牧酪農は、骨子案にあるとおり生産コストの低減や国産飼料の自給率向上につながるだけでなく、日本が諸外国に大幅に遅れを取っているアニマルウェルフェアの向上にもつながる。 ■「3乳成分 消費者ニーズに即した良質な生乳が牛乳・乳製品の多様な用途に安定的に仕向けられるよう、現在の乳成分率を維持するための改良を推進。」という、乳成分率についての目標は削除すべき。 乳成分率の目標を設定することは「乳成分率の高さ＝質の高さ」という誤った基準につながる。牛本来の姿である放牧酪農では夏期と冬期の乳成分率が違うのは自然なことです。「乳成分率が高くなるほど取引価格が高くなる」という構造は、放牧酪農の普及を妨げてしまい、骨子案にある「放牧の活用を進める」との文言に反する。 ■改良にあたり、卵子の採取、クローンなどの侵襲的な研究が行われる可能性があるため、動物愛護管理法41条の「(動物を科学上の利用に供する場合の方法、事後措置等)」を遵守しなければならないという文言を盛り込むべき。
16	乳用牛	女性	40代	東京都	会社員	増殖を考える前に、牛の健康を考え、放牧飼育を徹底して欲しいです。 「先進国」(特にEU)はすでにそれらに取り組んでいると聞きます。 日本の対応の遅さに、まだまだ先進国とはいえないんだな～と実感します。 動物に安全・健康的な環境を与えず、私達が彼等から安全・健康なものを摂取出来るのでしょうか？
17	乳用牛	女性	50代	神奈川県	主婦	狭い牛舎の中に生涯閉じ込めるのではなく、牧草地を自由に動き回り、安心して痛みや悲しみをかかずに命としての福祉をできる限り考慮した生活環境を整えてください。美味しい牛乳を出してくれると思います。安全な飼料にも考慮してください。最後は感謝と敬意をもって、痛みや恐怖を、極力排除した安楽死を望みます。

No	御意見の分野	性別	年代	都道府県	職業	ご意見の内容
18	乳用牛	女性	30代	東京都	会社員	改良目標に対して動物福祉の観点から、飼育環境の向上を強く望みます。
19	乳用牛	女性	30代	東京都	会社員	生産性より動物の福祉に配慮してほしい 繋ぎ飼育ではなく広い場所に放牧をして健康や運動に配慮してほしい。そのために牛の頭数を減らしてほしい。放牧については日本でも取り組まれているところもあるためできないことはないはずです。
20	乳用牛	女性	40代	大阪府	その他	まず全体的に動物福祉の充実をお願いしたいです。 家畜たちにもいろんな本能的な欲求があり、肉体的、精神的苦痛を感じる生き物であると言うことは二の次にされがちです。 しかし、そこはとても大切なところで、そこを無視すると言うことは、我々人間の尊厳にも関わる問題であると考えます。 短い鎖で繋ぎっぱなしの農家さんが多いときいています。後ろも振り向けず、痒いところもかけない、本来走り回って遊ぶはずの動物が、好きに歩き回ることもできない状態。 せめて本来の習性を奪わない飼育を極力義務付けなければならないと思います。 また無麻酔での去勢も制限すべきです。
21	乳用牛	男性	40代	大阪府	会社員	家畜改良増殖目標には大きな問題があります。 乳量の増加を目指した目標は、乳牛の病気につながります。高泌乳量の乳牛ほど病気になりやすいです。それでも乳量の増加を目指す目標が立てられています。 「改良」を行うなら、産肉能力や繁殖性などの生産性だけでなく、動物の健康と福祉への配慮が必ず必要です。 生産性より動物福祉に十分配慮してほしいと思います。
22	乳用牛	女性	40代	兵庫県	会社員	牛のミルク生産量を超えた搾取をやめてほしい。ワクチン、ホルモン注射など人体への影響もあります。経済利益だけでなく動物福祉と人間の健康もきちんと考えたものにしてほしい。

No	御意見の分野	性別	年代	都道府県	職業	ご意見の内容
1	肉用牛	男性	40代	東京都	会社員	牛肉は私も食べるが、作り過ぎ。過酷な環境で牛を苦しめ過ぎ。あらゆるものを黙って作ってから〇〇と我々に〇〇等してくれる牛への扱いの酷さに平行する。倫理センスなさすぎ。こんなに世の中に焼肉屋はいらない。破棄される生肉の多さに辟易。サシの入った霜降りの肉も、ビタミンを断って牛を失明させている、ひどすぎるし、こんなことまでして肉を美味しくする意味があるのだろうか。
2	肉用牛	女性	40代	神奈川県	その他	家畜とされ生まれてきた命。その命を強制的に奪って当たり前のように食べている人間。何かと言えば肉肉。こどもまで肉肉。命の尊さ分かってないですね。しかも美食の国、日本。今や海外の方までわざわざ食べに来ますね。皆さんが美味しいと唸りながら食しているお肉、その影で動物本来の特性を無視し拷問ともとれる環境で閉じ込められ一生を人間のために終わっていく。無理に給餌し太らせこまでする必要はあるのでしょうか？世間にスーパーやレストランで食されるまでの行程をこどもの頃から残虐残酷な人類に知らしめるべきです！だから鳥インフルや狂牛病や豚のウイルスなどで逆襲されるのです！相次ぐ食品問題が続くなか国産の米、野菜、麦は大変、大切です！日本農業を豊かにし大豆を増産し肉に変わる物を求めます！肉なんて食べなくても死にません！人間の利益や快楽のために不幸な動物がなくなりますように！海外のベジタリアンを見習うべきです！牛一頭買ひ！なんて言って糞がってる人！バチが当たりますよ。テレビのグルメ番組も悪影響を及ぼしています。もっと控えるべき！こんなことされるために産まれ殺されたわけではありません！可哀想過ぎます！今に世界中で大飢饉が起こるでしょう。
3	肉用牛	女性	40代	東京都	会社員	増殖を考える前に、牛の健康を考え、放牧飼育を徹底して欲しいです。 「先進国」(特にEU)はすでにそれらに取り組んでいると聞きます。 昔は牛肉と言えば高くて中々食卓に上がらないものだったと思いますが、最近の安い焼肉屋などは、生産性ばかりを重視してその為価格も下がり、安く提供することができるようになった為に成り立つのでしょうか、そこまでして食べるべきものなのでしょうか？ そのような食生活に慣れてしまったから、メタボリック等の生活習慣病の人が多いのでは？ 牛の健康的な生活環境をまず整えてから増殖等の目標を立ててはいかがですか？
4~8	肉用牛	法人・団体 女性 女性 女性 女性	40代 30代 30代 40代 40代	東京都 東京都 岩手県 東京都 兵庫県	その他 その他 農業 会社役員 会社員	●11ページ「適度な脂肪交雑」を「赤身」という言葉に置き換えたほうが、消費者ニーズが脂肪交雑から離れているということが分かりやすいと思います。 「消費者の志向がいわゆるサシから赤身へと移っていることが挙げられる。長らく低迷した景気動向に伴う消費者の経済性志向や、健康志向の高まり、さらには、今や65歳以上の人口が4人に1人の割合に達するほど進行している高齢化などにより、脂肪分の少ない赤身肉への需要が増加しているものとみられる。」「さらに高齢化が進行していく中で、赤身肉への需要はますます増えていくことが予想される」(2015年3月の月報「畜産の情報」より) ●アニマルウェルフェアの観点から、増殖目標に「無角和種の増頭」を加えるべきだと考えます。麻酔なしで行われている牛の角の切断は、牛に苦痛やストレスを与えています。 2012年に採択されたOIEコード「アニマルウェルフェアと肉用牛生産方式」には「痛みを伴う処置の手順」の項に「動物福祉を向上させるための将来的な選択肢としては、管理戦略によってこうした処置を不要とする。処置を必要としない牛を育種する(中略)といったことが考えられる。」「(肉牛は)生産方式に応じて実用的かつ適切な場合、除角より、角のない牛を選抜する方が望ましい。」と書かれています。国際基準に沿った目標を作成すべきではないかと考えます。 ●改良目標に、産肉能力や繁殖性などの生産性だけでなく、「動物の健康と福祉に配慮した改良を行う」ことも盛り込むべきだと考えます。 2012年に採択されたOIEコード「アニマルウェルフェアと肉用牛生産方式」には、「遺伝的選抜」の項に「特定の場所や生産方式に適した品種や亜種を選ぶ場合には、生産性に加えて、快適性と健康状態を考慮する必要があります。」「品種内の個々の動物は、動物の健康と福祉にとって遺伝的によりすぐれた子孫を残すよう選抜できる。」と書かれています。国際基準に沿った目標にすべきだと考えます。 ●クローンなどの侵襲的な改良研究の際は動物愛護管理法41条の「(動物を科学上の利用に供する場合の方法、事後措置等)」を遵守することを盛り込むべきだと考えます。
9	肉用牛	女性	50代	神奈川県	主婦	自由に安心して動ける牧場で農薬や化学物質、抗生物質に侵されていない美味しい草をはみ、ストレスのできる限り少ない生涯を、安楽死で終えられるように動物福祉を考慮し、実践してください。敬意ある安楽死を望みます。そうすることで、毒素やストレスの少ない美味しいお肉を残してくれるそうです。
10	肉用牛	女性	30代	東京都	会社員	改良目標に対して動物福祉の観点から、飼育環境の向上を強く望みます。
11	肉用牛	女性	30代	東京都	会社員	生産性より動物の福祉に配慮してほしい
12	肉用牛	女性	40代	兵庫県	会社員	経済的利益だけを考えた飼育、ホルモン注射、ワクチンなど人間への影響もあります。もっと動物福祉を考えた飼育をお願いします。
13	肉用牛	女性	40代	大阪府	その他	まず全体的に動物福祉の充実をお願いしたいです。 家畜たちにもいろんな本能的な欲求があり、肉体的、精神的苦痛を感じる生き物であると言うことは二の次にされがちです。 しかし、そこはとて大切なところで、そこを無視すると言うことは、我々人間の尊厳にも関わる問題であると考えます。 短い鎖で繋ぎっぱなしの農家さんが多いときいています。後ろも振り向けず、痒いところもかかない、本来走り回って遊ぶはずの動物が、好みに歩き回ることもできない状態。 せめて本来の習性を奪わない飼育を極力義務付けなければならないと思います。 また無麻酔での去勢も制限すべきです。

No	御意見の分野	性別	年代	都道府県	職業	ご意見の内容
14	肉用牛	男性	40代	大阪府	会社員	家畜改良増殖目標には大きな問題があります。 「改良」を行うなら、産肉能力や繁殖性などの生産性だけでなく、動物の健康と福祉への配慮が必ず必要です。 生産性より動物福祉に十分配慮してほしいと思います。



No	御意見の分野	性別	年代	都道府県	職業	ご意見の内容
1	豚	女性	30代	北海道	マスコミ	乳用牛・肉用牛と同様に、豚も「飼養管理」の項目(23ページ)に「放牧の活用を進める」ことを盛り込むべきではないかと思ます。乳用牛・肉用牛の放牧と同様に、放牧養豚は国産飼料の自給率向上につながります。 以下に北海道の放牧養豚場の例を紹介します。 北海道の放牧養豚場、ホープランドではブロックリー・スイートコーンなどの収穫後の跡地に牧草の種をまき、豚が放牧されている。牧草を食べつくすと、豚はほかの畑へ転牧される。豚は収穫残さを綺麗に食べてくれると言う。このホープランドの飼料自給率は70%を超える。放牧養豚のメリットは自給率だけではない。雑草の根っこも豚は食べるため雑草の繁殖も抑えられる。排泄物処理の問題も解決する。豚の糞尿の肥料効果で、放牧跡地に作付けされた野菜は上質なものができたという。
2	豚	男性	40代	東京都	会社員	これも食べ過ぎ、破棄し過ぎ。飼育されている環境は牛の比ではない。ひどすぎる。役人も官僚も、全く現場を見ていないと思われる。一度でもいいから視察してほしい、豚の環境の劣悪なことを思い知ってほしい。私も豚肉は食べますがここまでして食べたくない、健全な飼育をしている畜産業にのみ補助をすとか農林水産省として正しいサポートをしてほしい、人間ならば。
3	豚	女性	40代	東京都	会社員	増殖を考える前に、豚の健康を考え、放牧飼育を徹底して欲しいです。 「先進国」(特にEU)はすでにそれらに取り組んでいると聞きます。 味菜自然村をご存じですか？ <a href="http://www.ginza-jimi.jp/happy_pork.html">http://www.ginza-jimi.jp/happy_pork.html</a> こちらの農場では豚の健康や精神的なこと、豚にとって何が一番か考え、豚を放牧飼育のみで育てている農場です。 こちらの農場のモットーにもありますが、私達の為に命をくれる動物にストレスを与えることなく、伸び伸びと育てることで感謝することが、増殖に対して考えるより大事だと思いませんか？ 以下味菜自然村より引用 「豚の幸せのために・・・ 『Free range』という言葉があるのをご存じでしょうか？ヨーロッパではすでに当たり前になりつつある「Free?range」は、家畜を飼育する際にも出来る限りストレスを与えないようにしようという考えです。ヨーロッパでは鶏のケージ飼い禁止や放牧の義務付けが行われつつあります。私達の命のために命をくれる大事な動物たちです。不潔で狭い小屋にたくさん詰めこんでストレスを与えるのではなく、生あるうちはストレスなく幸せに過ごして欲しい。林さんはこのように考えられるかぎり自然に近い動物らしい暮らしをさせるようになっています。林さんが飼育する豚は40～100頭?放牧豚は飼育するのとにかく手間がかかりますので、この頭数が限界です。林さんの息子さんと二人で大事に育てています。いかに健康に育てるかがテーマである林さんの放牧豚は抗生物質や薬を与えていません。赤ちゃん豚は母豚のミルクで育てられるため、抗体が出来、健康を守るからです。なお、生後3ヶ月程経った豚は野山で育ちます。豚たちは木の実や牧草など自然なものを主に食べて過ごします。そのため、林さんの豚はどれも小ぶりで、大きく育ちません。そして身が引き締まっています。」 人も自由に動き、寝て食べて生活して、初めて健康でいられるのだから、他の生き物もそうだとは思いませんか？ストール飼育とか聞きますが、自分たちに置き換えて考えたら、その環境を受け入れられますか？それでも健康でいられると言えますか？それでも豚は健康だ、と言えるなら増殖について審議して頂きたいと思ます。

No	御意見の分野	性別	年代	都道府県	職業	ご意見の内容
4~7	豚	法人・団体 女性 女性 女性	40代 30代 40代 40代	東京都 東京都 東京都 兵庫県	その他 その他 会社役員 会社員	<p>●改良目標に繁殖能力や産肉能力などの生産性だけでなく、「動物の健康と福祉に配慮した改良を行う」ことも盛り込むべきだと考えます。豚のアニマルウェルフェアの状態を判断する指標として「跛行」がありますが、豚の跛行は「増体の速さへの選抜に伴う骨形成不全、すなわち肢や関節の変形を起こす骨端軟骨や、肋軟骨組織の病気が主因と考えられて」(2009年2月号雑誌「畜産技術」より引用)います。跛行する母豚は耐用年数が短く、繁殖成績が劣ることを考えると、ウェルフェアに配慮することは生産性にもつながります。</p> <p>●乳用牛・肉用牛と同様に、豚も「飼養管理」の項目(23ページ)に「放牧の活用を進める」ことを盛り込むべきではないかと思います。乳用牛・肉用牛の放牧と同様に、放牧養豚は国産飼料の自給率向上につながります。</p> <p>以下に北海道の放牧養豚場の例を紹介しします。</p> <p>北海道の放牧養豚場、ホープランドではブロッコリー・スイートコーンなどの収穫後の跡地に牧草の種をまき、豚が放牧されている。牧草を食べつくすと、豚はほかの畑へ転牧される。豚は収穫残さを綺麗に食べてくれると言う。このホープランドの飼料自給率は70%を超える。放牧養豚のメリットは自給率だけではない。雑草の根っこも豚は食べるため雑草の繁殖も抑えられる。排泄物処理の問題も解決する。豚の糞尿の肥料効果で、放牧跡地に作付けされた野菜は上質なものができたという。</p> <p>ホープランドの放牧養豚に関する報告  <a href="http://lin.alic.go.jp/alic/month/domefore/2010/feb/spe-01.htm">http://lin.alic.go.jp/alic/month/domefore/2010/feb/spe-01.htm</a></p> <p>●改良にあたり、卵子の採取、クローンなどの侵襲的な研究が行われる可能性があるため、動物愛護管理法41条の「(動物を科学上の利用に供する場合の方法、事後措置等)」を遵守しなければならないという文言を盛り込むべきだと考えます。</p> <p>●25ページの文章に【】内を挿入したほうがよいと思います。「今後、WTO、FTA 交渉等、国際化の一層の進展が予想される中で、より一層の生産コストの低減とともに、【アニマルウェルフェアへの配慮や、】消費者の多様なニーズに応えた高品質化等への取組が求められているところ。」</p> <p>OIE、FAOなどの国際機関、各国がアニマルウェルフェアに取り組んでいる中、日本はアニマルウェルフェアへの対応が残念ながら遅れています。国際化が進む中、他国と足並みをそろえることは喫緊の課題だと思います。</p> <p>現在、日本政府と欧州連合(EU)間で経済連携協定(EPA)交渉が進められていますが、EUはこれまで各国との貿易協定に動物福祉の基準導入を働きかけており(※)、日本との貿易協定にも動物福祉が求められる可能性もあります。</p> <p>※自由貿易協定としては2002年にチリとの間で初めて動物福祉が盛り込んだのを皮切りに、その後2004年にカナダ、2010年には韓国、中米(コスタリカ、エルサルバドル、ガテマラ、ホンジュラス、パナマ、ニカラグア)コロンビアおよびペルーへと拡大した。</p> <p>その他にタイおよびベトナムとの協力連携協定にも動物福祉が含まれており、ニュージーランド(2007年)およびオーストラリア(2008年)とは動物福祉に関する協力フォーラムを設置している。</p>
8	豚	男性	40代	京都府	その他	せめて生まれてから屠殺されるまでの間、豚の生物としての性質及び福祉全般に配慮した生活環境を保障して下さい。
9	豚	女性	40代	神奈川県	その他	<p>家畜とされ生まれてきた命。その命を強制的に奪って当たり前のように食べている人間。何かと言えば肉肉。こどもまで肉肉。命の尊さ分かってないですよね。しかも美食の国、日本。今や海外の方までわざわざ食べに来ますね。皆さんか美味しいと唸りながら食してるお肉、その影で動物本来の特性を無視し拷問ともとれる環境で閉じ込められ一生を人間のために終わっていく。無理に給餌し太らせこまでする必要はあるのでしょうか？世間にスーパーやレストランで食されるまでの行程をこどもの頃から残酷な人類に知らしめるべきです！だから鳥インフルや狂牛病や豚のウイルスなどで逆襲されるのです！</p> <p>相次ぐ食品問題が続くなか国産の米、野菜、麦は大変、大切ですが！日本農業を豊かにし大豆を増産し肉に変わる物を求めます！肉なんて食べなくても死にません！人間の利益や快樂のために不幸な動物がなくなりますように！海外のベジタリアンを見習うべきです！牛一頭買い！なんて言って粹がってる人！バチが当たりますよ。テレビのグルメ番組も悪影響を及ぼしています。もっと控えるべき！こんなことされるために産まれ殺されたわけではありません！可哀想過ぎます！</p> <p>今に世界中で大飢饉が起こるでしょう。</p>
10	豚	女性	50代	神奈川県	主婦	<p>豚はとても感受性が高く、知的で、清潔を好むデリケートなどうぶつだそうです。</p> <p>そうした種の特性に配慮して、自由に動ける安心で幸福な環境のなかで、柔らかな太陽の光を浴びて、生きる幸せを感じながら生涯を過ごし、短い生涯を終えるときには、苦しむガスによるのではなく、ストレスの少ない安楽死を望みます。</p>
11	豚	女性	30代	東京都	会社員	<p>育種改良により家畜の生産機能は高度に高められたが、代謝、繁殖、健康に関する問題を抱えるようになってきている。ブロイラー種鶏や種豚では、遺伝的に食欲が旺盛となっているにもかかわらず、繁殖機能に悪影響が生じないように給餌量が制限されることで常に空腹感を抱いている状態にある。こういった改良はアニマルウェルフェア上大きな問題だ。アニマルウェルフェアに配慮した改良をすることを追加したほうがよいと思う。</p>
12	豚	女性	30代	東京都	会社員	改良目標に対して動物福祉の観点から、飼育環境の向上を強く望みます。

No	御意見の分野	性別	年代	都道府県	職業	ご意見の内容
13	豚	女性	30代	東京都	会社員	生産性より動物の福祉に配慮してほしい 親豚のストール飼育はやめて欲しい こぶたをまもるためとあるがまったく母豚の福祉に配慮されていない 生産性、効率性のためにこのような飼育はやめて欲しい。 また犬座りなど豚の異常行動があるのに改良などを、かんがえるのではなくまずアニマルウェルフェアに配慮すべきが優先です。 アニマルウェルフェアに配慮すると畜産物の値段が上がると言うがそこはしっかり国民に理解を得ていくべきです。
14	豚	女性	40代	大阪府	その他	まず全体的に動物福祉の充実をお願いしたいです。 家畜たちにもいろんな本能的な欲求があり、肉体的、精神的苦痛を感じる生き物であると言うことは二の次にされがちです。 しかし、そこはとても大切なところで、そこを無視すると言うことは、我々人間の尊厳にも関わる問題であると考えます。 無麻酔での去勢、尻尾や歯の切断を制限すべきです。 妊娠中のストール飼育も廃止していただきたい。 法律的に禁止する国々が増えているなか、いまだ問題提起すらされていない我が国の状況を憂慮します。
15	豚	男性	40代	大阪府	会社員	家畜改良増殖目標には大きな問題があります。 「改良」を行うなら、産肉能力や繁殖性などの生産性だけでなく、動物の健康と福祉への配慮が必ず必要です。 生産性より動物福祉に十分配慮してほしいと思います。
16	豚	女性	40代	兵庫県	会社員	妊娠クレート、麻酔無しでの去勢、絶尾などを廃止。動物福祉を考えた飼育を考えてほしい。生産量、おいしさを追求しすぎでの改良には反対です。人体への健康の影響も懸念です。
17	豚	女性	40代	神奈川県	その他	生産性を高めようとするれば動物の苦しみが増えることになります 同じ地球に生まれてこんな生き地獄を味あわせることに人間としてとても罪を感じます どうか 動物福祉を前提とした改善をお願いします

No	御意見の分野	性別	年代	都道府県	職業	ご意見の内容
1	馬	女性	50代	茨城県	主婦	用途として、間伐材の切り出し作業で活躍できる馬の育成を進めるべきと思います。 エネルギー源として注目されている間伐材ですが、山間部からの輸送が問題となって、貴重な資源が生かされないままになっています。 古くからある「馬搬」なら、新たに山の上の方まで道路を造る必要がなく、小柄な在来種の活躍の場として最適と思われます。大木を搬送するための重種も活用すれば、現在、放置されたままの、かなりの森林資源を生かすことが期待できると考えます。 また、農業分野でも「馬耕」なら、小規模農家でも高額な機械を必要とせず、有機肥料をつくるなどの副産物も期待できます。 ぜひ、乗用馬、競走馬だけでなく、林業や農業分野での活用を促進していただきたいと思います。
2	馬	男性	40代	東京都	会社員	実情がわからず、もっと情報開示して欲しい
3	馬	女性	40代	神奈川県	その他	家畜とされ生まれてきた命。その命を強制的に奪って当たり前のように食べている人間。何かと言えば肉肉。こどもまで肉肉。命の尊さ分かってないですよ。しかも美食の国、日本。今や海外の方までわざわざ食べに来ますね。皆さんか美味しいと唸りながら食してるお肉、その影で動物本来の特性を無視し拷問ともとれる環境で閉じ込められ一生を人間のために終わっていく。無理に給餌し太らせこまでする必要はあるのでしょうか？世間にスーパーやレストランで食されるまでの行程をこどもの頃から残虐残酷な人類に知らしめるべきです！だから鳥インフルや狂牛病や豚のウイルスなどで逆襲されるのです！ 相次ぐ食品問題が続くなか国産の米、野菜、麦は大変、大切です！日本農業を豊かにし大豆を増産し肉に変わる物を求めます！肉なんて食べなくても死にません！人間の利益や快樂のために不幸な動物がなくなりますように！海外のベジタリアンを見習うべきです！牛一頭買い！なんて言って粹がってる人！パチが当たりますよ。テレビのグルメ番組も悪影響を及ぼしています。もっと控えるべき！こんなことされるために産まれ殺されたわけではありません！可哀想過ぎます！ 今に世界中で大飢饉が起こるでしょう。
4	馬	女性	50代	神奈川県	主婦	自由に駆け回れる広い牧場で、安全な草をはんで、ストレスフリーに、安心して過ごせる環境を生涯すごせ、安楽死できるようにしてください。
5	馬	女性	30代	東京都	会社員	生産性より動物の福祉に配慮してほしい
6	馬	女性	40代	東京都	会社員	増殖以前の問題で、馬の福祉をまず考えて欲しいです。馬は走り回れる農場に飼育されていますか？きちんと必要な栄養が取れる餌ですか？抗生物質等は打ってませんか？
7	めん羊	男性	40代	東京都	会社員	実情がわからず、もっと情報開示して欲しい
8	めん羊	女性	40代	神奈川県	その他	家畜とされ生まれてきた命。その命を強制的に奪って当たり前のように食べている人間。何かと言えば肉肉。こどもまで肉肉。命の尊さ分かってないですよ。しかも美食の国、日本。今や海外の方までわざわざ食べに来ますね。皆さんか美味しいと唸りながら食してるお肉、その影で動物本来の特性を無視し拷問ともとれる環境で閉じ込められ一生を人間のために終わっていく。無理に給餌し太らせこまでする必要はあるのでしょうか？世間にスーパーやレストランで食されるまでの行程をこどもの頃から残虐残酷な人類に知らしめるべきです！だから鳥インフルや狂牛病や豚のウイルスなどで逆襲されるのです！ 相次ぐ食品問題が続くなか国産の米、野菜、麦は大変、大切です！日本農業を豊かにし大豆を増産し肉に変わる物を求めます！肉なんて食べなくても死にません！人間の利益や快樂のために不幸な動物がなくなりますように！海外のベジタリアンを見習うべきです！牛一頭買い！なんて言って粹がってる人！パチが当たりますよ。テレビのグルメ番組も悪影響を及ぼしています。もっと控えるべき！こんなことされるために産まれ殺されたわけではありません！可哀想過ぎます！ 今に世界中で大飢饉が起こるでしょう。
9	めん羊	女性	50代	神奈川県	主婦	自由に動けるひろい牧場で、安全な草をお腹いっぱいひむ、ストレスフリーな安心で幸福な生涯をすごしをすごし、毛を刈るときは、わが子の髪をきるように、怪我をさせない最善の努力をしてください。できれば寿命を全うさせてください。無理なら安楽死を望みます。
10	めん羊	女性	30代	東京都	会社員	生産性より動物の福祉に配慮してほしい
11	めん羊	女性	40代	東京都	会社員	増殖以前の問題で、めん羊の福祉をまず考えて欲しいです。 めん羊は適した環境で飼育されていますか？きちんと必要な栄養が取れる餌ですか？抗生物質等は打ってませんか？ストレスを与えないかたちで毛を刈り取っていますか？国はそこまで管理ができていますか？
12	山羊	男性	40代	東京都	会社員	実情がわからず、もっと情報開示して欲しい

No	御意見の分野	性別	年代	都道府県	職業	ご意見の内容
13 ~ 15	山羊	法人・団体 女性 女性	40代 30代 40代	東京都 東京都 兵庫県	その他 その他 会社員	改良にあたり、卵子の採取、クローンなどの侵襲的な研究が行われる可能性があるため、動物愛護管理法41条の「(動物を科学上の利用に供する場合の方法、事後措置等)」を遵守しなければならないという文言を盛り込むべきだと思います。
16	山羊	女性	40代	神奈川県	その他	家畜とされ生まれてきた命。その命を強制的に奪って当たり前のように食べている人間。何かと言えば肉肉。こどもまで肉肉。命の尊さ分かってないですね。しかも美食の国、日本。今や海外の方までわざわざ食べに来ますね。皆さんか美味しいと唸りながら食してるお肉、その影で動物本来の特性を無視し拷問ともとれる環境で閉じ込められ一生を人間のために終わっていく。無理に給餌し太らせこまでする必要はあるのでしょうか？世間にスーパーやレストランで食されるまでの行程をこどもの頃から残虐残酷な人類に知らしめるべきです！だから鳥インフルや狂牛病や豚のウイルスなどで逆襲されるのです！相次ぐ食品問題が続くなか国産の米、野菜、麦は大変、大切です！日本農業を豊かにし大豆を増産し肉に変わる物を求めます！肉なんて食べなくても死にません！人間の利益や快樂のために不幸な動物がなくなりますように！海外のベジタリアンを見習うべきです！牛一頭買い！なんて言って粹がってる人！バチが当たりますよ。テレビのグルメ番組も悪影響を及ぼしています。もっと控えるべき！こんなことされるために生まれ殺されたわけではありません！可哀想過ぎます！今に世界中で大飢饉が起こるでしょう。
17	山羊	女性	50代	神奈川県	主婦	自由に動き回れる牧場で、農薬、化学物質に侵されていない草を十分はみ、安心して幸福な生涯おくれるようにしてください。寿命を全うできることをのぞみます。やもおえない場合は、安楽死を望みます。
18	山羊	女性	30代	東京都	会社員	生産性より動物の福祉に配慮してほしい

No	御意見の分野	性別	年代	都道府県	職業	ご意見の内容
1	鶏	男性	40代	東京都	会社員	これかかなりひどい現状だと思います。オスのヒヨコはその場で回転カッターで生きたままくず肉にされます。(家畜の餌?)卵生まれ過ぎて薬漬けの鶏は病気にかかりやすく、鳥インフルが発生するのは当たり前です。そのたびにこれまた生きたまま生き埋め、非道の限り。私ももちろん鶏肉を食べますが、こんなことが続いたらもう食べたくありません。結局日本の畜産も、家畜への感謝、恵みへの感謝ではなくカネ、経済化してしまっ、共生の考えは全く無いように思えます。
2	鶏	女性	40代	神奈川県	その他	家畜とされ生まれてきた命。その命を強制的に奪って当たり前のように食べている人間。何かと言えば肉肉。こどもまで肉肉。命の尊さ分かってないですね。しかも美食の国、日本。今や海外の方までわざわざ食べに来ますね。皆さんか美味しいと唸りながら食してるお肉、その影で動物本来の特性を無視し拷問ともとれる環境で閉じ込められ一生を人間のために終わっていく。無理に給餌し太らせこまでする必要はあるのでしょうか?世間にスーパーやレストランで食されるまでの行程をこどもの頃から残酷残酷な人類に知らしめるべきです!だから鳥インフルや狂牛病や豚のウイルスなどで逆襲されるのです!相次ぐ食品問題が続くなか国産の米、野菜、麦は大変、大切です!日本農業を豊かにし大豆を増産し肉に変わる物を求めます!肉なんて食べなくても死にません!人間の利益や快楽のために不幸な動物がなくなりますように!海外のベジタリアンを見習うべきです!牛一頭買い!なんて言ってる人!バチが当たりますよ。テレビのグルメ番組も悪影響を及ぼしています。もっと控えるべき!こんなことされるために産まれ殺されたわけではありません!可哀想過ぎます!今に世界中で大飢饉が起こるでしょう。
3	鶏	女性	50代	神奈川県	主婦	狭い鶏舎で抗生物質漬けの生涯ではなく、自由に動ける、適正な面積のある、日の当たる鶏舎で、生涯を安心して幸福に過ごせるようにしてください。そうすることで、個体は免疫力も自然治癒力も高まり、集団感染が防げると思います。生まれてきたいっぴきのいのちは、大量生産、大量消費という人間のは欲望の道具では、断じてあってはならないと思います。肉食をやめれば、人間の食料危機は回避できるそうです。増殖よりも、いっぴきいっぴきのいのちを、いただくことに回帰することで、人間の食文化の進化の方向性が見えてくると思います。
4~6	鶏	法人・団体 女性 女性	40代 40代 40代	東京都 東京都 兵庫県	その他 会社役員 会社員	<p>●7ページの文章に【】内の挿入したほうがよいと思います。「あわせて、地鶏等の安定的な鶏の生産・供給を図りながら、和食の食材 や地域の特色ある産品【、アニマルウェルフェア食品】としての需要の裾野を拡大することにより、流通業者や消費者の認知度が高まるような取組を推進していくことが重要。」地鶏肉は「飼育期間が 80 日以上であり、28 日齢以降平飼いで1平方メートル当たり 10 羽以下の環境で飼育したもの」という日本が他国に誇れるアニマルウェルフェア商品です。</p> <p>アニマルウェルフェア商品の需要もあります。私どもが2014年に行った消費者アンケートでは「スーパーやコンビニで、動物福祉に配慮された畜産物(放牧飼育された肉、卵、牛乳等)を選択できるようになったほうが良い」という問いに13.8%の人が「そう思う」54.3%の人が「ややそう思う」と答えています。「アニマルウェルフェア商品」の需要の拡大の可能性は大きいと思います。他国に比べ遅れがちな日本のアニマルウェルフェアの底上げのためにもアニマルウェルフェアの推進は必要であると考えます。</p> <p>●肉用鶏の改良目標に飼料要求率や育成率などの生産性だけでなく、「動物の健康と福祉に配慮した改良を行う」ことも盛り込むべきだと考えます。健康と福祉を無視した改良は肉用鶏にさまざまな病気をもたらしています。「現代のプロイラー鶏の系統は、あまりにも大量の飼料を消費するよう育種されてきているため「高速成長病」ともいうべき骨格の問題や腹水症を導く」(2009年「動物への配慮の科学」より引用)</p> <p>また、肉用鶏の跛行あるいは歩行異常といった筋骨格の問題の原因は栄養、衛生、照明、敷料の質だけではなく遺伝の問題でもあるといわれています。跛行を示す肉用鶏は苦痛を感じ、食べ物や飲み水に近づくことが困難になります。</p> <p>また、2013年に採択されたアニマルウェルフェアと肉用鶏生産方式には「特定の場所又は生産システムに適った系統を選択する場合には、生産性及び成長率のほかにもウェルフェア及び健康への配慮が払われるものとする」と記載されています。国際基準に沿った目標にすべきだと考えます。</p> <p>●肉用鶏の能力に関する体重の目標数値が、現在の2870gから平成37年度は2900gへ増加されていますが、現在の数値を据え置き、あるいは体重の数値目標そのものを作らず、鶏の身体的な負担の軽減を目標に盛り込むべきであると考えます。</p> <p>骨子案に、「(現状及び目標の数値は)「品質や特色を重視する国産鶏種に適用するには困難」と書かれていますが、商業用鶏(プロイラー)にたいしては、これまで鶏本来の特質を軽視した数値目標に向かって改良が行われてきており、そのことがプロイラーの体への負担として出てしまっています。</p> <p>自然界の鶏は成鶏に達するのに4~5か月かかるころをプロイラーは50日程度で成鶏に達するよう、徹底した育種改良が行われています。これ以上生理機能の限界を超えた改良はすべきでないと考えます。</p> <p>「およそ1/4の肥満系プロイラーと七面鳥は、生涯の1/3の期間、慢性的疼痛にさらされている」「プロイラーでは突然死症候群は、成長率が平均よりも高い個体においてみられている」(2009年「動物への配慮の科学」より引用)</p> <p>●卵用鶏の改良目標に飼料要求率や生産能力だけでなく、「動物の健康と福祉に配慮した改良を行う」ことも盛り込むべきだと考えます。本来一日20個しか卵を産まない鶏は、300個以上産むように品種改良されています。これ以上生理機能の限界を超えた改良はすべきでないと考えます。「生産効率のための遺伝的選抜は、健康に障害を与える。ニワトリではこの選抜が筋骨格や循環器機能に影響を与えた。高産卵数と低維持要求量(つまりそれは体重が軽い)のために選抜された雌鶏は採卵周期の終わりには骨粗しょう症になりやすい。なぜなら、骨格の多くの成分が卵殻形成に代謝されるからだ。このような鶏の骨は脆く、捕まえたり、輸送の際骨折がおきやすい」(2009年「動物への配慮の科学」より引用)</p> <p>●卵用鶏の産卵率や産卵頻度に関する目標を定めるべきだと考えます。</p>

No	御意見の分野	性別	年代	都道府県	職業	ご意見の内容
						<p>●卵用鶏の雄の廃棄問題に取り組むことを盛り込んでほしいです。 ユニリーバやHellmann'sといった大企業は孵化前に雌雄を判別する方法などで、この雄の廃棄を終了させることを発表しています。また最近ドイツではこの鶏の雄の雛の処分について裁判を起こした州があり、雄の雛がたった一日で殺されるのは不当であるとして、代替法を考えるよう判決が下されています。雛も苦痛を感じるのであり、ウェルフェア上取り組むべき問題だと考えます。</p>
7	鶏	女性	30代	東京都	その他	<p>■1 改良増殖をめぐる現状と課題 「我が国の養鶏産業においては、飼料の利用性等の改良を進めるとともに、飼養・衛生管理方法の改善を図ることにより、生産コストの低減に努める必要。」について、生産コストの低減を目的とした飼養管理方法の改善は、現状以上に鶏の環境を悪化させる可能性が高い。そのため、「我が国の養鶏産業においては、飼料の利用性等の改良を進めるとともに、飼養・衛生管理方法改善の重要性を国民に周知し、飼養・衛生管理方法の改善を図ることにより、コストと飼養環境のバランスを図る。」とすべき。 ■卵用鶏の能力に関する目標数値を87.9 から88%に引き上げるとしているが、元々の数値も外国種を元にした数値であり、国内種では無理のある数値であるとともに、現状でも不自然な数の卵を産んでいるために骨粗しょう症などの症状が現れているケースも多い。効率化ではなく、アニマルウェルフェアに配慮し、目標数値を鶏に負担のかからない数値に引き下げるべきである。 ■ブロイラーの体重の目標数値を2870から2900gへ、育成率を96%から98%に引き上げるとしているが、元々の数値も外国種を元にした数値であり、国内種では無理のある数値であるとともに、本来自然界の鶏は成鶏に達するのに4～5か月かかるところをブロイラーは50日程度で成鶏に達するまでに品種改良されてきており、その弊害が鶏の歩行異常や跛行、骨格の問題や腹水症、慢性的疼痛、突然死症候群にあらわれている。これらを解決することが先決であり、これ以上の目標数値の引き上げは行うべきではない。 さらに、アニマルウェルフェアに配慮した鶏肉の利点について、国民に広く周知啓発することにより、自然で抵抗力の強い鶏の育成に力を入れるとともに、目標数値を引き下げるべきである。</p>
8	鶏	女性	30代	東京都	会社員	<p>育種改良により家畜の生産機能は高度に高められたが、代謝、繁殖、健康に関する問題を抱えるようになってきている。ブロイラー種鶏や種豚では、遺伝的に食欲が旺盛となっているにもかかわらず、繁殖機能に悪影響が生じないように給餌量が制限されることで常に空腹感を抱いている状態にある。こういった改良はアニマルウェルフェア上大きな問題だ。アニマルウェルフェアに配慮した改良をすることを追加したほうがよいと思う。</p>
9	鶏	女性	30代	東京都	会社員	<p>改良目標に対して動物福祉の観点から、飼育環境の向上を強く望みます。</p>
10	鶏	男性	40代	大阪府	会社員	<p>家畜改良増殖目標には大きな問題があります。 肉用鶏の体重目標も引き上げられています。しかしブロイラーはすでに生理機能の限界まで体重が引き上げられています。急激な体の成長に肢がついていけず歩行困難になっているブロイラーもいます。腹水症、骨格異常、跛行、これらは短期間で太るようブロイラーに徹底した品種「改良」を行った結果です。 「改良」を行うなら、産肉能力や繁殖性などの生産性だけでなく、動物の健康と福祉への配慮が必ず必要です。 生産性より動物福祉に十分配慮してほしいと思います。</p>
11	鶏	女性	50代	神奈川県	会社員	<p>動物福祉に配慮した改良を行うことを明記してほしいです。たくさん卵を産み、短期間でよく太るようにと、生産性にばかり目を向けた改良では鶏は病気になってしまいます。</p>
12	鶏	女性	30代	東京都	会社員	<p>生産性より動物の福祉に配慮してほしい 鶏は自分の体重を支えきれないためすでに体に負担を強いています。これ以上鶏の負担になる改良はやめ、また、早期に体を作り上げる飼育法はやめてほしい。今の飼育方法は鳥たちは身動きの取れない場所入れられていて鶏の福祉は全く考えられていない。鳥が羽を広げたり砂浴びができたり木に登るなど当たり前の行為が出来ていない不自然な飼育はやめて欲しい。</p>

No	御意見の分野	性別	年代	都道府県	職業	ご意見の内容
13	鶏	女性	40代	大阪府	その他	<p>まず全体的に動物福祉の充実をお願いしたいです。 家畜たちにもいろんな本能的な欲求があり、肉体的、精神的苦痛を感じる生き物であると言うことは二の次にされがちです。しかし、そこはとて大切なところで、そこを無視すると言うことは、我々人間の尊厳にも関わる問題であると考えます。</p> <p>平飼いについて、規定をもうけるべき。 地面に足さえついていれば平飼いとうたっている農場もあります。 一羽当たりの面積を明確に決めるのが望ましいと思います。</p> <p>また、パタリーケージについても、これは鶏の習性を無視し尊厳を踏みにじる生産方式です。止まり木もなく隠れて卵を生みたいという本能的な欲求が満たされません。床も網になっていて足がえぐれています。 パタリーケージについても、廃止の方向で考えていくべきです。海外では廃止の方向で動いています。</p> <p>倫理ある国として、最低限の動物福祉の制度の拡充は急務だと思います。 上記の問題は、コストの問題でそうなのではないでしょうか、命あるものを扱う以上、値段が張るのは当たり前、という風潮にしなければならないと思います。 消費者は、なにも知らなければ、ただ安いものに流れがちです。しかし、安いものには理由があることや生産の現場の状況を広く知らしめ、少しでも福祉に配慮した製品を選択する消費者が増えるよう、農家さんと国がアピールしてほしいと望んでいます。</p>
14	鶏	女性	50代	東京都	主婦	<p>パタリーケージを廃止し、少しでもスペースを広くとるなどアニマルウェルフェアに配慮した飼育方法に移行して下さい。狭い環境で薬漬けの生活より、ストレスの少ない飼育環境の方が、鶏が生きていきなり、抵抗力も高くなり鳥インフルエンザなどの疾患にもかかりにくいはず。その結果、生産される肉や卵が高品質になると思います。薄利多売を迫及した結果、伝染病で大量廃棄する、などを繰り返すようではかえって消費者の信頼を失うこととなります。少し価格が高くなってもそれが適正価格であるなら消費者も健康な食材を選ぶようになると思う。薬漬けの食肉や卵が出回った結果、アレルギー疾患が増え、国民が肉や卵離れになったのであればここで質の良い物に転換することで解決するかと思います。少しでも苦しまの少ない飼育環境をお願いします。</p>
15	鶏	法人・団体	40代	東京都	その他	<p>「(参考)鶏をめぐる情勢」の部分に、EU・米国におけるパタリーケージの法的禁止等に関連する動向を加えるべき。日本の消費者も、採卵鶏が非常に狭いケージに過密飼育されていること自体は知っており、アニマルウェルフェアを求める動きは日本にも必ず影響を及ぼすと思われる。鶏の育種改良・数値目標等も、そのときへ向けた設定を含めて検討するべき。</p>
16	鶏	女性	40代	東京都	会社員	<p>増殖を考える前に、鶏の健康を考え、パタリーケージの完全撤廃、放牧飼育を徹底して欲しいです。 海外ではもう当たり前のようにになっている上記の内容が日本では全く見られない、むしろパタリーケージ飼いが増えていると聞きました。 ここ数年、鳥インフルエンザのニュースをよく耳にしますが、このような飼育が原因のひとつとは考えられませんか？ 劣悪な環境で育てられ足腰は弱り、そもそも鳥なのに羽も広げられないなんて、鳥が鳥として生きる権利を奪っていると思いませんか？ 消費者対象の調査では、動物達の福祉も重視した環境で育てられた肉や卵を求める回答が、半数をはるかに越えています。</p> <p>以下Animal Rights Center HP より引用 「8割の人は、畜産動物が放牧などで通常行動(自然な行動)ができることを望んでいる事が分かります。食の安全と動物が通常行動できることに関連性があると考える人も8割です。しかし現実の畜産業ではほとんどの畜産動物が通常行動すらできない状態にあります。 また約7割の人は「動物がどのような環境で飼育された」のに関心を持っていますが、日本ではスーパーで並べられた畜産物からそれを知ることは困難です。海外のスーパーでは動物福祉畜産物コーナーや動物福祉ラベルがあり、消費者が自分の購入する畜産物の飼育状況を知ることができますが、日本にはそのような小売店はほとんどありません。」 畜産動物に関する消費者意識・行動調査 <a href="http://www.hopeforanimals.org/animalwelfare/00/id=340">http://www.hopeforanimals.org/animalwelfare/00/id=340</a> もっと真実を国民に公表した上で畜産動物の在り方を考え、国民の意見を取り込んだ内容から増殖その他の目標を立てて頂きたいと思います。 近く、東京オリンピックが開催されます。 各国が日本の動向に注目している今、農林水産省から新しい日本を作っていきませんか？ (今の時代、環境や動物を無視して、人間だけが住みやすい世の中に満足しているのは、既に発展途上の国と言えるのではないのでしょうか？) 「先進国」(特にEU)はすでにパタリーケージ飼いを禁止です。 日本も後に続いて、今の状況を変えて行きませんか？</p>